

質問に関する回答書（1回目）

令和6年5月17日

入札参加者 様

横浜市 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
上瀬谷公園整備課担当課長 石原 従道

工事名 旧上瀬谷通信施設公園（仮称）パークセンター1新築工事

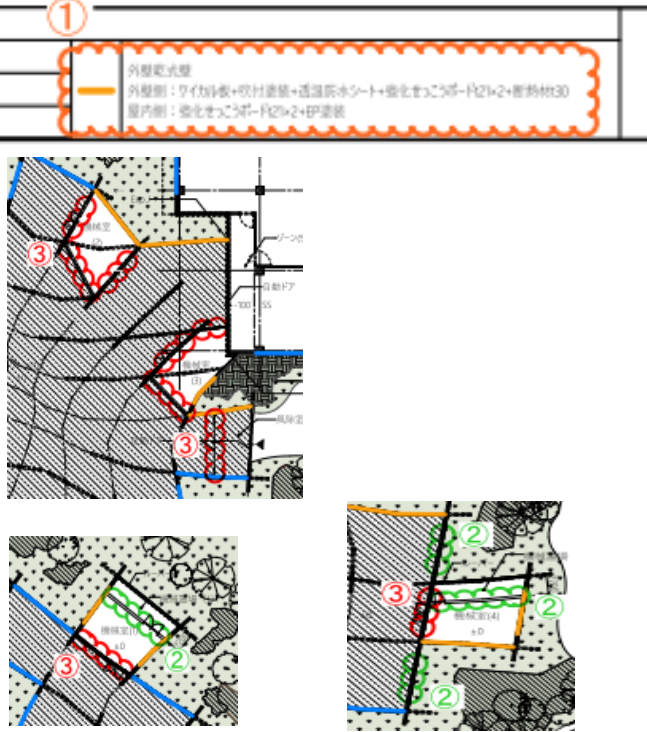
上記工事に関し、質問がありましたので、回答します。

なお、本質問回答書に回答別紙として図面等を添付している項目がありますが、図面等は参考資料としてください。

お問い合わせ先
横浜市 脱炭素・GREEN×EXPO 推進局
上瀬谷公園整備課
（電話）045-671-4786

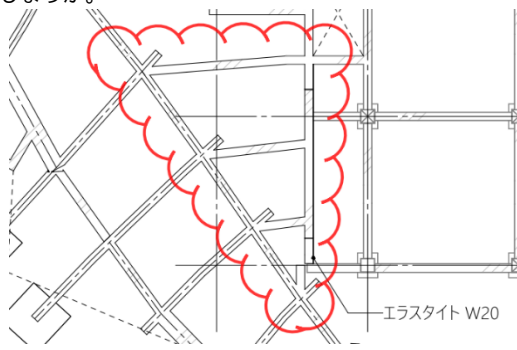
No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
1	建築(共通)			本プロジェクトにおいて、図面をB I Mで製作されている場合はB I Mデータを、C A Dの場合はC A Dデータをご提供願います。	契約後、落札者に提供を予定しています。
2	建築(共通)			「発注仕様書 P.43 【(6) 地盤概要及び基礎】」において、『地盤調査報告書参照のこと』と記載がありますが、ボーリングデータ以外の情報も記載された地盤調査報告書をご提供願います。	契約後、落札者に提供を予定しています。
3	建築(共通)			「発注仕様書 P.24 【(ウ) イベント等の対応】及び p.26 【イ アトリウム】」において、『アトリウム部には 4t トラック程度が進入できる』と記載がありますが、想定される進入位置及びルートをご指示願います。	風除室(4)から進入し、アトリウム 1・2 の全体への進入を想定しています。
4	建築(共通)			<p>数量積算を行うにあたり、以下の図面の発行をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建具表、建具キープラン ・ 壁種別図 ・ 天井伏図 ・ 防水範囲図 ・ 断熱範囲図 ・ 防火区画図 ・ 建屋雨水排水計画図 (樋及び第一桧までの排水経路) ・ 外構雨水排水計画図 (A-019 図/外部出入口部、第一桧以降の排水計画) ・ 外構仕上げレベル図 ・ 家具、備品リスト (建築工事範囲) ・ サイン図 ・ 屋根下地材の支持要領 ・ 幕屋根詳細 (下地範囲・詳細、雨水排水納まり) ・ 鉄筋歩掛り資料 ・ 木接統部詳細 (S-005~008 図/ドリフトピン接合部、各嵌合部等) ・ 木壁柱足元詳細 ・ 鉄骨柱 (S-005 図/90mm角無垢) の柱頭~C L T 梁下取合詳細 ・ 壁-屋根の木部材取合詳細 ・ ゾーン 1~4 の寸法 ・ トレンチ詳細、トレンチ~ピット接続部詳細 (S-004 図) ・ E X P. J 詳細 	<p>以下の図面は、記載の回答別紙をご参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 壁種別図 (1-4-1) ・ 防火区画図 (1-4-2) ・ 膜屋根詳細 (下地範囲・詳細、雨水排水納まり) (1-4-3) ※膜屋根詳細は、一般的な納まり参考図を記載しています ・ 木接統部詳細 (1-4-4) <p>以下の図面については、下記記載の通りとして下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建具表、建具キープラン <p>→外部建具は平面、立面から数量を算出して下さい。建具の仕様はガラス: LowE6-A12-F6 仕上: アルミフッ素樹脂焼付塗装 として下さい</p> <p>→内部建具については別紙 No.170 を参照して下さい</p> <p>※A-008 図の管理棟の建具範囲図において、X4,Y1 通り付近の建具範囲が一部訂正がありますので、回答別紙 1-4-1 の図を正として下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 天井伏図→ゾーン(5)以外は天井なしとして下さい ・ 防水範囲図→管理棟部分、金属屋根部、在来木造部(範囲は回答別紙 1-80 参照)の屋根範囲とアトリウム棟の外壁面として下さい ・ 家具、備品工事→無として下さい ・ サイン図→各機械室及び管理棟側の各出入口に室名等のカッティングシート程度を見込んで下さい ・ 鉄筋歩掛りについては 150kg/m²を想定してください。 ・ 木接統部詳細は回答別紙 1-4-4 を参照ください。 ・ 木壁柱足元詳細はG I R 接合(2-D22@600)により基礎梁と緊結する仕様を想定してください。 ・ 鉄骨柱の柱頭はC L T に埋込む仕様(埋込長 600mm)を想定してください。 ・ 壁-屋根の木部材取合詳細→断面詳細図及び金属屋根詳細図(A-019、020 図)を参照下さい ・ ゾーン 1~4 の寸法→発注図及び参考 3D モデルを参照下さい ・ トレンチ詳細、トレンチ~ピット接続部詳細 (S-004 図) →断面詳細図(A-019 図)を参照下さい(トレンチ内有効高さはピットに合わせる) ・ E X P. J 詳細→断面詳細図(A-019 図)を参照下さい <p>上記図面以外については別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
5	建築(共通)			(A-017~019図) 設計GLが相違しています。 A-017図・立面図(参考図) — T. P. 70 A-018図・断面図(参考図) — T. P. 70 A-019図・断面詳細図(参考図) — T. P. 70. 40 T. P. 70. 40を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです
6	建築(共通)			(A-018、019図) 断面図(参考図)において、アトリウム棟の最高高さが相違しています。 書き込み — 1FL+13, 850 各層高さ合計 — 1FL+14, 050 (14, 250-200) 断面詳細図(参考図)より1層目の高さを1F+3, 350とし、 1FL+13, 850を正としてよろしいでしょうか。	1層目の高さを1FL+3,550とし、1FL+14.050を正として下さい
7	建築(共通)			(A-017、018、019図) アトリウム-管理棟接続部の屋根レベルが相違しています。 A-017図・立面図(参考図) / 東側立面図 — 1FL+4, 100程度(3層目の壁梁が見えている) A-018図・断面図(参考図) — 1FL+4, 100程度(管理棟屋根と同レベル) A-019図・断面詳細図(参考図) — 1FL+6, 350 1FL+4, 100を正としてよろしいでしょうか。	断面詳細図を正とし、1FL+6,350を正として下さい →回答別紙1-7のイメージパースの通り、管理棟の屋根(パラペット)レベルよりも高い位置にアトリウム棟の屋根が配置される計画とします

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
8	建築(共通)			<p>(A-008図) 各壁凡例の壁構成が不明です。仕様、断面詳細をご指示願います。 ①外壁乾式壁(オレンジ) ※下地組、断面詳細 ②外壁その他(緑) ※仕様、断面詳細 ③内壁(赤) ※仕様、断面詳細</p> 	<p>①: 下地に間柱 150×150@333 程度を見込んで下さい ②: ①と同様として下さい ③: 回答別紙 1-4-1 「壁種別図」の通りとして下さい</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
9	建築(共通)			<p>(A-023図) 工事区分表(本工事の工種区分表)において、下記工事が建築工事ですが、図示がありません。該当する場合は、範囲・寸法、数量、仕様、詳細等をご指示願います。</p> <p>①(10.2) サービスタンク用防油堤躯体及び仕上げ ②(10.7) ユニットシャワーの換気扇用の取付枠の製作及び設置 ③(13.1) 外構範囲の整地、マーキング工事 ※舗装はA-021図に記載 ④(13.4) 外構範囲の雨水排水抑制設備、調整池工事 ⑤(13.10) 外構範囲のサイン工事(基礎含む) ⑥(13.12) 門扉設置工事(基礎含む) ⑦(14.3) 太陽電池アレイ架台の基礎の製作及び設置 ⑧(15.1) 煙突工事 ⑨(15.3) クレーン及びホイストの製作及び設置 ⑩(15.4) 同上クレーンレールの製作及び設置 ⑪(16.2) 道路からのインフラ引込(外構)</p>	<p>①不要です ②適宜見込んでください。 ③整地については図面より適宜算出してください。マーキング工事は不要です。 ④雨水排水設備は適宜見込んでください。調整池工事は不要です。 ⑤本工事では不要です。 ⑥2次整備のため、本工事では不要です。 ⑦2段目平面図(A-010図)参照。詳細は適宜見込んで下さい ⑧適宜見込んで下さい ⑨不要です ⑩クレーンレールとしてH-300×150×6.5×13(27m)、アンカーボルトは2-M16@3000を想定してください。 ⑪設備図の経路を参照下さい</p>
10	建築(共通)			<p>(A-002、023図) 敷地内北側受変電室の工事区分が相違しています。 A-002図・配置図(参考図) — 別途工事 A-023図・工事区分表(本工事の工種区分表) / 16.7 — 本工事(建築) 別途工事を正としてよろしいでしょうか。</p>	<p>別途工事が正です。</p>
11	建築(共通)			<p>(A-024図) 工事区分表(別途工事との区分表)において、下記工事が建築工事ですが、図示がありません。該当する場合は、範囲・寸法、数量、仕様、詳細等をご指示願います。</p> <p>【建築(一般部)屋根】 ①5. アトリウム部 屋根維持管理用ラダー 【建築(一般部)外部その他】 ②1. 外部維持管理用タラップ等 【建築(構造)二次部材】 ③5. 展示用下地 躯体に直接触れる部分 【建築(構造)アンカー及びインサート】 ④1. まえ施工アンカー(1期2期共通部分、インフィル、展示)</p>	<p>①②屋根の各部に行き来できる経路を想定して計上してください。 ③工事区分として示したもので、現状の想定数量は0です。増減は契約後の協議とします。 ④管理棟の天井インサート(@900程度)を見込んで下さい</p>
12	建築(共通)			<p>一般確認申請以外に必要な手続きはありますか。例えば、任意構造評定や時刻歴応答解析に伴う大臣認定、避難安全検証等の大臣認定などありましたら、ご教示願います。</p>	<p>構造設計において性能評価及び大臣認定を取得予定です。</p>
13	建築(躯体)			<p>「参考提供資料3」において、建築確認取得までを基本設計・実施設計者である梓・金子設計共同企業体様で行われると記載があります。公告時ご発行の基本設計図では法律・構造的な要素の全てを理解することが難しく、確認申請図をご提供願います。</p>	<p>建築確認のタイミングは参考提供資料3のとおりです。確認申請図については、契約後に提供予定です。</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
14	建築(躯体)			数量積算において、CLTマザーボードリストを指定数量として公表していただけますでしょうか。「参考提供資料7/参考数量一覧表」・CLT躯体1, 604m3の内訳リスト	図面から拾い出してください。
15	建築(躯体)			「発注仕様書 P.42 【(2) 構造形式】」において、構造用合板や水平ブレース等の設置とありますが、構造図には記載がありません。記載をお願いいたします。	構造用合板はJAS2級の厚さ24mm、釘仕様はCN75@75(※小梁に取り付け)としてください。なお、小梁位置及び小梁サイズは別紙15を参照ください。水平ブレースはJISターンバックルM30を想定してください。なお水平ブレースの配置は回答別紙1-15を参照ください。
16	建築(躯体)			(S-005図) 【1層目・2層目伏図】にある鉄骨柱について、はねだし部に鉄骨柱のある部分とない部分があります。図面の通り7本と考えてよろしいでしょうか。	図面通り7本で問題ありません。
17	建築(躯体)			埋戻し及び盛土の仕様が不明です。B種と考えてよろしいでしょうか。	B種と想定してください。
18	建築(躯体)			残土は構外処分と考えてよろしいでしょうか。	入札上は構外処分と想定してください。場内利用等に変更となった場合は増減の対象とします。
19	建築(躯体)			(S-004図) アトリウム棟の浅層地盤改良の厚さが不明です。ご指示願います。	深さ1m、セメント系固化剤の配合量は150kg/m3程度を想定してください。
20	建築(躯体)			(A-019、S-001図) アトリウム棟の基礎下端レベルが相違しています。 A-019図・断面詳細図(参考図) — GL-2, 000 S-001図・PC1構造計画概要1(アトリウム棟)【5.規模】 — GL-1, 5m GL-2, 000を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです。
21	建築(躯体)			(S-004、009図) PC断面リスト(アトリウム棟)において、基礎リストがF1、F2とありますが、基礎伏図では使い分けが不明です。下記と考えてよろしいでしょうか。 ①F1: 布基礎 ②F2: 鉄骨柱(■印)のフーチング基礎	よろしいです。
22	建築(躯体)			(S-004図) 鉄骨柱(■印)の基礎柱の断面寸法が不明です。W600×D600と考えてよろしいでしょうか。	W700×D700としてください。
23	建築(躯体)			(A-016、S-004図) 1階床伏図において、埋戻しが3か所ありますが、ピット図(参考図)では配管ピットとなっております。配管ピットを正とし、伏図は他の配管ピットに倣うと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
24	建築(躯体)			<p>(A-016、S-004、012図) ピット図(参考図)において、下部の雲マーク範囲の基礎部材の符号、寸法が不明です。アトリウム棟の配管ピットに倣うと考えてよろしいでしょうか。</p> 	<p>寸法は意匠図を正としてください。 基礎符号などの仕様については配管ピットに倣うと考えて宜しいです。</p>
25	建築(躯体)			<p>(A-019、S-004、009、012、014図) 基礎下の地業構成が相違してます。 A-019図・断面詳細図(参考図) — 捨てコン t50+砕石 t100 A-009図・PC1断面リスト(アトリウム棟) — 捨てコン t50+砕石 t60 A-014図・PC1断面リスト(管理棟) — 捨てコン t50+砕石 t60 S-004、012図・各棟基礎伏図 — 地盤改良 捨てコン t50+地盤改良を正と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>建物全体について捨てコン t50+地盤改良を正と考えてよろしいです。</p>
26	建築(躯体)			<p>(S-013、014図) 1階伏図において、X1~2/Y3~4通りに基礎小梁符号FB1とありますが、PC1断面リスト(管理棟)では該当符号がありません。断面寸法はb500×D1,800と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>FB1の断面寸法はb500×D1,800で宜しいです</p>
27	建築(躯体)			<p>(S-013、014図) PC1断面リスト(管理棟)において、柱符号C1~4、C10とありますが、使い分けが不明です。C1~4(800×800)を適用し、C10(500×500)は該当なしと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>X1-Y2a、X1a-Y2aのみC10(500×500)として、その他は(800×800)としてください。 またX1a-Y1、X1a-Y2にC10を見込んでください。</p>
28	建築(躯体)			<p>(S-013図) 1階伏図において、X2/Y1~2a通りに壁符号W1とありますが、PC1断面リスト(管理棟)に断面リストがありません。W18と読み替えてよろしいでしょうか。</p>	<p>W1は乾式壁(耐火構造)としてください。</p>
29	建築(躯体)			<p>(S-005図) 1層目伏図において、鉄骨柱(90mm角無垢)がありますが、外部に露出する鉄骨は溶融亜鉛メッキと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。なお塗装については、No.354の通りとして下さい。</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
30	建築(躯体)			(S-005) 90mm角の鉄骨無垢材の柱頭・柱脚接合部詳細をご教示願います。	柱頭は No.4、柱脚は No.382 の回答のとおりです。
31	建築(躯体)			(S-001、009図) PC1断面リスト(アトリウム棟)において、1層目は270×3000のCLT壁柱となっていますが、PC1構造計画概要1(アトリウム棟)では「1層目をRC造とし」と記載されています。RC造を正とし、寸法は270×3000(断面リストの壁柱と同形状・同寸法)と考えてよろしいでしょうか。 RC造を正とした場合の配筋リストをご提示願います。また、RC造を正としたことでCLTの使用量(1,604m ³)が変更となる場合は、変更後の数量をご教示願います。	1層目はCLTを正としてください。公表済みのCLT使用量や予定価格については、CLTを正として算出しています。
32	建築(躯体)			CLTと基礎との接合部は「ラグスクリューボルト等の金物で緊結し、弱軸(面外)方向の引抜やせん断力に抵抗する」と記載ありますが、1層目がRCの場合、1層目と2層目の接合方法をご指示願います。 	1層目はCLTを正としてください。
33	建築(躯体)			1層目がRCでは無くCLTの場合、下記の不明点についてご指示願います。 ①防蟻の為に1mほどRC立上りを設けると考えてよろしいでしょうか。 ②RC立上りを設ける場合、壁厚、CLTとの接合詳細をご指示願います。 ③RC立上りを設けない場合、CLTと基礎との接合詳細(金物等)をご指示願います。	1層目はCLTになります ①矩計図の通りになります ②上記回答の通りになります ③No.4:木壁柱足元詳細 の回答の通りになります

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
34	建築(躯体)			マザーボードの各工場での製作限界以上の長さを製作する場合、水平接合が必要となりますが、水平接合部の詳細をご指示願います。	折れ点部分は構造図の通りになります。 折れ点部以外は水平接合なしで1枚もので作ることとして下さい 水平接合部は回答別紙1-4-4を参照ください。
35	建築(躯体)			(S-005~007図) 2層目伏図~5層目伏図において、CLT折れ点部分にドリフトピン接合(○印)の凡例が記載されていない箇所があります。ドリフトピン接合以外の接合を行う場合は、接合詳細をご指示願います。 また、CLT屈曲部に「○」の記載が無いものは、1枚物を曲げる、という意味でよろしいでしょうか。	CLT折れ点部分は継手位置として○印と同様の接合としてください。なおCLT屈曲部は水平接合として詳細は回答別紙1-4-4を参照ください。
36	建築(躯体)			(A-019、S-007、009図) 断面詳細図(アトリウム端部2)において、膜屋根部にCLT小梁(H600程度)の図示がありますが、6層目伏図、PC1断面リスト(アトリウム棟)では部材位置、壁梁リストがありません。必要な場合は、梁伏図、断面リスト、接続部詳細をご指示願います。	小梁配置は回答別紙1-15を参照ください。
37	建築(躯体)			CLT部材の耐火認定番号をご教示願います。 また、構造的にCLTは梁として使われているか、壁として使われているのかご教示願います。S-001図では、CLT壁のモデル化は全て梁要素でモデル化を行い、1層目は柱材、2層目以降は、梁材としてモデル化を行うと記載あります。	平12告示1399号第一第五号ハの仕様とします 構造的にはCLT材は柱・梁・壁全ての役割を持つ材としていますが、明確にどの要素であるかの結論は出しておりません。 こちらの判断は申請機関との協議で今後決定します。
38	建築(躯体)			(S-004図)アトリウム棟と管理棟との接続部の躯体情報の記載がありません。基礎部を含め、ご指示願います。	A-016を正として、断面は配管ピット部と同様としてください。
39	建築(躯体)			(A-010図) 管理棟とのEXP.Jの詳細記載がありません。アトリウム棟の変形が大きいと思われるため、接合部詳細をご教示願います。	No.4の回答によります 躯体クリアランスは100mmとしてください。
40	建築(躯体)			(S-001図) 構造説明資料に、「火打ち」との記載がありますが、詳細をご提示願います。	水平ブレースにより水平構面の面内剛性を確保するため、火打ちは不要です。
41	建築(躯体)			(S-006図) 南端部に6mの片持ち部分がありますが、変形のクライテリアをご指示願います。	長期たわみのクライテリアは1/250以下(変形増大係数=2)とします。
42	建築(躯体)			(S-012図) 理棟X1/Y2A.Y3下部に地盤改良等の記載がありませんが、片持ち支持と考えてよろしいでしょうか。ご指示願います。	X1-Y2a部分は地盤改良ありとしてください。 Y3下部は片持ち支持で宜しいです。
43	建築(躯体)			S-001図 面内剛性確保のための水平ブレースの詳細をご教示願います。屋根面が膜構造等の場合のCLT部材の面外変形に対する対策もご教示願います。	水平ブレースはJISターンバックルM30を想定してください。なお水平ブレースの配置は回答別紙1-15を参照ください。 水平構面の面内剛性については水平ブレースにより確保します。
44	建築(躯体)			(S-003、009図) CLTの材料リストと断面リストに相違があります。9層9プライを正としてよろしいでしょうか。ご指示願います。	9層9プライを正とします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
45	建築(外部)			(A-006、017、019図) 外壁のスグラミナ化粧板について、下記の不明点についてご指示願います。 ①本実仕様と考えてよろしいでしょうか。 ②張り工法は横張又は縦張の何れでしょうか。 ③板幅をご指示願います。	①よろしいです ②横張として下さい ③150mm 程度として下さい
46	建築(外部)			(A-006、017、019図) スグラミナ化粧板における低分子フェノール樹脂処理後の塗装について、乾燥収縮を考慮して6面塗装を想定いたしますが、塗装仕様は「半造膜系保護塗料」と考えてよろしいでしょうか。もしくは塗装無しでよろしいでしょうか。ご指示願います。	キシラデコール特注三色調合 同等品 としてください。
47	建築(外部)			(A-019図) 上記質問が正の場合、断面詳細図(管理棟端部)において、外壁：防水型複層塗材Eと記載ありますが、不要と考えてよろしいでしょうか。	必要です。
48	建築(外部)			外壁の止水ラインの考え方について、外壁防湿防水シート+高耐食メッキ鋼板と建具をつなげるように考えますが、高耐食メッキ鋼板は、水切として開口上部に立上げて止まってしまいます。アルミ建具には外額縁を設けると考えてよろしいでしょうか。 また、外額縁を設ける場合、外額縁仕様をご指示願います。	よろしいです 額縁は下部水切りと同材として下さい
49	建築(外部)			(A-019図、建築デザインコンセプト) 膜天井において、断面詳細図(参考図)では○パイプが膜天井の下地でCLT際に箱樋を設置するように見受けられますが、建築デザインコンセプトでは、外部に向かって箱樋が数本流れ膜が切れていて建具のように見受けられます。漏水リスクが高くなる為、1枚の膜を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです
50	建築(外部)			膜の下地について、各スパン格子状に組まれた鉄骨下地を見込むものと考えてよろしいでしょうか。	格子状ではなく、矩計図の通り W210 の CLT 小梁上部(一方向)に合わせて鉄骨下地を見込んで下さい
51	建築(外部)			膜屋根雨水に関して雨樋を設けるよう記載がありますが、樋関係の納まりは下記と考えてよろしいでしょうか。 ①外部側は軒樋を設ける ②外部側以外の3方向に箱樋を設ける ③内樋は無し	①軒先が外構(植栽帯など)となる部分は軒樋無しとなります。それ以外は軒樋を設けて下さい ②よろしいです ③CLT 際の箱樋用にオーバーフローを設ける箇所は、内樋形式として外部に露出しない形式として下さい。(意匠性に配慮)
52	建築(外部)			膜屋根は大梁(CLT)の位置で分割されないと考えてよろしいでしょうか。 (質疑別紙1-Aご参照)	よろしいです 同一段でCLTを跨いで膜屋根が架かる部分は、屋根勝ちとします (金属屋根も同様の納まりになります)
53	建築(外部)			小梁(CLT)の上に軒樋を設けると考えてよろしいでしょうか。 (質疑別紙1-Bご参照)	小梁上部の軒樋は不要です No.49の回答の通り1枚の膜として下さい。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
54	建築(外部)			<p>膜屋根下地鉄骨の表面仕上げをご指示願います。</p> <p>又、溶融亜鉛メッキは不要と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>以下の通りとして下さい。</p> <p>外部鉄骨：溶融亜鉛メッキ錆止め塗料塗の上DP（一級） 参考：公共建築工事標準仕様書 18.7.3 より</p> <p>内部鉄骨：溶融亜鉛メッキ錆止め塗料塗の上DP(三級) 参考：公共建築工事標準仕様書 18.4.4 より</p>
55	建築(外部)			<p>膜屋根部の樋の材質をご指示願います。</p> <p>(質疑別紙 1-Cご参照)</p>	ステンレス製として下さい
56	建築(外部)			<p>(A-20図)</p> <p>A-20図の断熱材は発泡ポリスチレン板 t = 40 の指定でしょうか。指定が無い場合は硬質ウレタンボード t = 35 としてよろしいでしょうか。</p>	同等の断熱性能が確保出来る場合は変更しても構いません
57	建築(外部)			<p>(A-20図)</p> <p>A-20図に木母屋@606と記載ありますが、母屋のサイズは口-50×50程度と想定してよろしいでしょうか。</p>	別紙6により DB 設計者の責任区分となるため、サイズは適宜見込んで下さい。
58	建築(外部)			<p>(A-20図)</p> <p>A-20図の金属屋根の水下に内樋がある納まりの断熱材は硬質ウレタンボード t = 35 としてもよろしいでしょうか。</p>	No.56 の回答の通りです
59	建築(外部)			<p>(A-20図)</p> <p>A-20図の金属屋根の水下に内樋がある納まりの受け材は、どの様な受け材でしょうか。</p> <p>また、それは樋勾配を調整する受け材が通し材（又はピッチで455程度）にあるものと想定してよろしいでしょうか。</p>	別紙6により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい。
60	建築(外部)			<p>(A-20図)</p> <p>A-20図の金属屋根の水下に内樋がある納まりのドレーンの材質と径及びか所数が不明です。ドレーンの詳細をご指示願います。</p> <p>又、排水経路をご指示願います。</p>	別紙6により DB 設計者の責任区分となるため、適宜想定して見込んで下さい
61	建築(外部)			<p>(A-20図)</p> <p>A-20図の金属屋根の水下に内樋がある納まりの樋の立上りをCLTの構造体に木用ドリルビスで固定してよろしいでしょうか。</p>	よろしいです
62	建築(外部)			<p>金属屋根に求められる耐火性能、断熱性能値はありますでしょうか。ありましたらご指示願います。</p>	<p>ロー1 準耐火建築物のため屋根に耐火性能は不要です。</p> <p>法 22 条地域のため不燃性能が求められます</p> <p>断熱性能については、グラスウール(32K)t=60mm を満たす性能として下さい</p>
63	建築(外部)			<p>(A-20図) A-20図の金属屋根の屋根勾配は3/100とありますが、立馳葺きの最小勾配が5/100以上の為、勾配を変更できるものとしてよろしいでしょうか。</p>	<p>3/100 勾配として下さい</p> <p>参考図の納まりであれば 3/100 は可能な想定です (参考：元旦ビューティ 元旦 TRX-4Y 型など)</p>
64	建築(外部)			<p>(A-19図)</p> <p>A-019図に笠木カラーガルバリウム鋼板 t = 0.4 とありますが、使用する屋根材の同材同厚同色としてよろしいでしょうか。</p>	stPL リン酸処理として下さい

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
65	建築(外部)			(A-19図) A-019図に笠木カラーガルバリウム鋼板 t=0.4とStPL リン酸処理について、下記の不明点をご指示願います。 ①笠木仕様は場所で使い分けるのでしょうか。 ②場所で使い分ける場合は、使い分ける範囲をご指示願います。 ③何れかで統一する場合は、適用される仕様をご指示願います。	①誤記のため笠木は全てstPL リン酸処理として下さい ②No.64 回答の通りです ③No.64 回答の通りです
66	建築(外部)			(A-19図) A-019図の笠木内部に捨て笠木は必要でしょうか。ご指示願います。	捨て笠木を見込んで下さい。
67	建築(外部)			(A-19図) A-019図にありますCLTに高耐食メッキ鋼板 t=0.4とありますが、SGL鋼板(生地) t=0.4としてよろしいでしょうか。	平12告示1399号第一第五号八に規定されている金属板に該当する仕様であれば問題ありません。
68	建築(外部)			CLT部の構成断面で通気胴縁の記載がありますが、エキスパンションや屋根と取合う場合、納まりは下記の何れかをご指示願います。 ①通気勝ち(優先)の雨仕舞 ②取合い相手で通気に縁を切る納まり	②を原則として、通気が切れない様にご検討下さい。
69	建築(外部)			(A-20図) A-20図の金属屋根の木下地は屋根の勾配方向に直行の横母屋と考えるとよろしいでしょうか。	よろしいです
70	建築(外部)			鳥害対策・糞害抑制を図る記載がありますが、外観上鳥害ワイヤー等を見込む場合は、設置範囲、仕様、詳細をご指示願います。	設置範囲はCLT上端(笠木)部分として下さい 別紙6によりDB設計者の責任区分となるため、仕様、詳細は適宜設定して下さい。
71	建築(外部)			(A-008、010図) X1-2/Y2-3通りEXP・J取合部において、一部軒天範囲がありますが、表面仕上及び下地ボード、下地組(木、LGS等)が不明です。軒天仕様をご指示願います。	軒天(屋上スラブ)無しとして下さい
72	建築(外部)			(A-010、017、019図) 表面仕上が不明な範囲について、下記の通りと考えてよろしいでしょうか。 ①屋根立上り アゴ部 — 塗膜防水 ②ハト小屋 屋根・軒先 — 塗膜防水 ③ハト小屋 外壁・軒裏 — 吹付塗装(立面図凡例Bより) ④屋上設備基礎 天端・アゴ部 — 塗膜防水 ⑤RC腰壁(1FL以下) — コンクリート素地	①よろしいです(アゴ部及び上端面) ②よろしいです ③よろしいです。吹付塗装については防水複層塗材E程度を見込んで下さい ④よろしいです ⑤吹付塗装として下さい ②、③については軒先先端の水切りで仕上げを切り替えて下さい
73	建築(外部)			(A-010図) 管理棟屋根のハト小屋に点検口のような図示がありますが、必要な場合は下記についてご指示願います。 ①仕様 ②寸法	①適宜見込んで下さい ②600×600として下さい
74	建築(外部)			(A-010図) 管理棟屋根Y2-3通り間ハト小屋のH寸法が不明です。Y3-4通り間ハト小屋に倣い、H1, 300と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
75	建築(外部)			(A-008図) 外壁乾式壁(凡例:オレンジ線)において、断熱材 t 30 の仕様が不明です。ご指示願います。	硬質ウレタンフォームとして下さい
76	建築(外部)			(A-007、019図) アトリウム-管理棟接続部屋根の仕上について、断面詳細図(アトリウム-管理棟)では「改質アスファルトシート防水」ですが、外部仕上表の屋根1~4の何れにも該当していません。断面詳細図を正としてよろしいでしょうか。ご指示願います。	よろしいです
77	建築(外部)			(A-010図) アトリウム-管理棟接続部屋根において、軒先(外壁又は壁梁と取り合わない屋根端部)の納まりが不明です。軒先詳細をご指示願います。	A-019 図「断面詳細図(アトリウム-管理棟接続部)」を参照ください。
78	建築(外部)			(A-011、S-006図) 機械室1・4の屋根部の範囲が意匠図と構造図で相違しております。 意匠図→屋根あり 構造図→屋根なし 意匠図が正と考えてよろしいでしょうか。ご指示願います。	よろしいです
79	建築(内部)			(A-006図) 外壁乾式壁(凡例:オレンジ線)において、屋内側にEP塗装と記載ありますが、諸室等性能表(参考図)／内部仕上表より、表面仕上は各室壁仕上同材と考えてよろしいでしょうか。	化粧木材(化粧ラミナ)とする部分については低分子フェノール樹脂処理仕上げとして下さい
80	建築(内部)			(A-019図) 断面詳細図(アトリウム-管理棟接続部)において、「CLT木造」と「在来木造」の切り替わり位置の記載がありますが、「在来木造」について下記をご指示願います。 ①平面範囲(伏図等) ②木軸組の部材構成、断面詳細	①回答別紙1-80の通りとして下さい ②部材については下記の通りとし、納まり等は適宜見込んで下さい。 柱 : 120×120(構造用集成材 E65-F225、スギ) 梁 : 120×360(構造用集成材 E65-F225、スギ) 土台 : 120×120(構造用製材、無等級、ヒノキ)
81	建築(内部)			(A-006図) 諸室等性能表(参考図)／内部仕上表において、FW1の仕様が「強化せっこうボード t = 12.5 + 9.5」と記載ありますが、強化せっこうボードに t 9.5 の規格が無い為、硬質せっこうボード t 9.5 に読み替えてよろしいでしょうか。	よろしいです
82	建築(内部)			(A-006、019図) ゾーン(1)~(3)の鋼製床組下の仕上が相違しています。 A-006図・諸室等性能表(参考図) — コンクリート金鍍押え A-019図・断面詳細図(参考図) — 防塵塗装 コンクリート金鍍押えを正としてよろしいでしょうか。	断面詳細図を正として防塵塗装見込んで下さい

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
83	建築(内部)			(A-006、019図) ゾーン(3)の壁、天井仕上が相違しています。 A-006図・諸室等性能表(参考図) — 壁 化粧ラミナ+低分子フェノール樹脂処理 天井 表し(記載無し) A-019図・断面詳細図(参考図) — 壁、天井 グラスウールボード 諸室等性能表(参考図)を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです。 A-019図の「ゾーン(3)」は「ゾーン(1)」の誤記です。 仕上をグラスウールボードとする範囲は、機械室等になります。 諸室等性能表(参考図面)と回答別紙1-83を参照下さい
84	建築(内部)			(A-020図) 金属屋根詳細図(参考図)において、屋根下地が構造用合板+木母屋とありますが、屋内側仕上は合板面・木部面共に素地と考えてよろしいでしょうか。	木材保護塗料程度を見込んで下さい
85	建築(内部)			(A-006、019図) ゾーン(4)、(5)の床仕上が相違しています。 A-006図・諸室等性能表(参考図) — 素地 A-019図・断面詳細図(参考図) — 防塵塗装 素地を正としてよろしいでしょうか。	断面詳細図を正として防塵塗装見込んで下さい
86	建築(内部)			(A-006、019図) ゾーン(4)の天井仕上が相違しています。 A-006図・諸室等性能表(参考図) — 記載無し(直天井) A-019図・断面詳細図(参考図)ノアトリウム-管理棟接続部 — 岩綿吸音板(CH2, 700) A-019図・断面詳細図(参考図)ノ管理棟端部 — コンクリート打放 素地(直天井) コンクリート打放 素地(直天井)を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです
87	建築(内部)			上記質問において岩綿吸音板(CH2, 700)が正の場合、岩綿吸音板の該当平面範囲をご指示願います。	No.86 回答の通りです
88	建築(内部)			(A-006、019図) ゾーン(5)の中木、壁仕上、天井高さが相違しています。 A-006図・諸室等性能表(参考図) — 中木 記載無し 壁 素地 天井高さ CH2, 600 A-019図・断面詳細図(参考図) — 中木 ビニルH60 壁 EP 天井高さ CH2, 500 諸室等性能表(参考図)を正としてよろしいでしょうか。	断面詳細図を正として下さい
89	建築(内部)			(S-005図) 鉄骨柱(90mm角無垢)の表面仕上が不明です。ご指示願います。 ①半屋外空間(3か所) ※溶融亜鉛メッキの有無は別質疑にて確認中 ②ゾーン(1)(4か所)	No.29の回答の通りとして下さい

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
90	建築(内部)			(A-016、019図) ピット、埋め戻し部分の天井面PF板の厚みが相違しています。 A-016図・ピット図(参考図) — t30 A-019図・断面詳細図(参考図) — t25 t30を正としてよろしいでしょうか。	よろしいです
91	建築(内部)			(A-016図) 消火水槽の仕上が不明です。5面(床・壁)塗膜防水と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。ウレタン系塗膜防水を見込んで下さい。
92	建築(内部)			(A-019図) 断面詳細図(アトリウム端部2)において、外壁内側床面に間接照明ボックスの図示がありますが、設置場所、ボックス詳細が不明です。下記についてご指示願います。 ①平面範囲 ②ボックス内仕上 ③蓋受け材仕様 ④間接照明ボックスと取合うゾーン床端部の納まり	①A-008図、左下に記載の「アトリウム棟照明器具表(参考)」に記載のLED間接照明の数量を見込んで下さい。 ②指定色焼付塗装として下さい ③適宜見込んで下さい。仕上げはボックスと同仕上として下さい ④適宜見込んで下さい
93	建築(内部)			(A-006、007、019図) ゾーン(1)の床仕上について、諸室等性能表(1期)(参考図)では鋼製床t60(床下地凡例F5)+フローリングですが、「2期/アトリウム1、2」は嵩上げコンクリート(床下地凡例F2)となっております。1期のゾーン1の仕上時点で嵩上げコンクリート+フローリングにて施工は可能でしょうか。	2期は想定のため、1期はA-006図の通りとして下さい。
94	建築(内部)			(A-019図他) 合板の屋根はメンブレン構成になっていませんが、耐火被覆は不要でしょうか。	No.62の回答の通りです。
95	建築(建具)			排煙オペレーターワイヤー配線は、露出としてよろしいでしょうか。	露出ではなく化粧ラミナ内に配線を行ってください。
96	建築(外構)			(A-021図) 外構図1期(参考図)/外構植栽等 数量表において、灌木寄せ植えが768.0m ² とありますが、凡例の表示が無く、範囲が不明です。該当平面範囲をご指示願います。	灌木寄せ植えのほか、地被1、ゴロ太石敷き、景石の凡例が誤っていましたので、回答別紙1-96により訂正します。
97	建築(外構)			(A-021図) 外構図1期(参考図)/外構植栽等 数量表において、地被1が116.0本とありますが、116.0m ² に読み替えてよろしいでしょうか。	116.0m ² の誤記です。
98	建築(外構)			上記質疑に関連して、地被1の数量が相違しています。 A-021図・外構図1期(参考図)/外構植栽等 数量表 — 116.0m ² A-021図・外構図1期(参考図)/計測数量 — 796.0m ² 796.0m ² を正としてよろしいでしょうか。	地被1のほか、灌木寄せ植え、ゴロ太石敷き、景石の凡例が誤っていましたので、回答別紙1-96により訂正します。なお地被1の数量については、116.0m ² を正とします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
99	建築(外構)			(A-021図) 外構図1期(参考図)ノ外構植栽等 数量表において、地被2が59.0本とありますが、59.0m ² に読み替えてよろしいでしょうか。	59.0m ² の誤記です。
100	建築(外構)			(A-021図) 芝生の数量が相違しています。 A-021図・外構図1期(参考図)ノ外構植栽等 数量表 — 4, 511.0m ² A-021図・外構図1期(参考図)ノ計測数量 — 5, 142.0m ² 5, 142.0m ² を正としてよろしいでしょうか。	数量表を正としてください。
101	建築(外構)			(A-021図) 枯れ流れの数量が相違しています。 A-021図・外構図1期(参考図)ノ外構植栽等 数量表 — 240.0m ² A-021図・外構図1期(参考図)ノ計測数量 — 201.0m ² 201.0m ² を正としてよろしいでしょうか。	数量表を正としてください。
102	建築(外構)			(A-021図) ゴロ太石敷きの数量が相違しています。 A-021図・外構図1期(参考図)ノ外構植栽等 数量表 — 49.0m ² A-021図・外構図1期(参考図)ノ計測数量 — 108.0m ² 108.0m ² を正としてよろしいでしょうか。	数量表を正としてください。
103	建築(外構)			(A-021図) 外構図1期(参考図)において、仕上境界位置に縁石、見切り等の指示がありませんが、下記位置に縁石・見切り等を見込む場合、仕様、部材寸法等詳細をご指示願います。 ①道路境界 ②隣地境界 ③緑地～各種舗装間 ④アスファルト舗装～石畳間 ⑤上記①～④以外に見込む場合は、設置位置、平面範囲、詳細をご願います。	①③④に120×120mm程度の縁石を見込んでください。
104	建築(外構)			「発注仕様書 P.12、【(4) 関係工事及び後続工事との関係】」において、『完了検査』は『協会発注の工事完了が前提となる』とあります。協会発注工事の工期は想定した任意の期間で完了するものとしてよろしいでしょうか。	協会発注工事も含めて検査済証受領期限までに完了するよう全体工程を調整してください。なお協会発注工事においては、展示空間として必要な内装・設備工事が計画されております。(展示物の設置は含みません)
105	建築(外構)			「発注仕様書 P.12、【5. 完成期限】」において、検査済証受領期限から完成期限まで3ヶ月程度あります。確認検査後にも可能な工事をご指示願います。	外構工事等を想定しています。なお契約工期前に完成することを妨げるものではありません。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
106	建築(外構)			「発注仕様書 P.12、【5. 完成期限】」において、『前面道路が完成せず完了検査に支障が有る場合は別途協議』とありますが、前面道路等の完成予定時期はいつごろでしょうか。	現時点では、令和8年9月末頃が予定されています。
107	建築(外構)			「発注仕様書 P.15、【2. 周辺インフラ等】」において、『給排水・仮設電源等の引き込み先については、市監督員の指示による』とありますが、具体的な位置をご指示願います。	参考図に記載した位置を前提に積算してください。契約時まで生じた差異については別途協議対象とします。
108	建築(外構)			「発注仕様書 P.16、【(2) 敷地現況及び引き渡し時期】」において、『計画敷地の引渡し時期は、令和7年7月』とありますが、そのときには工事用の仮設道路などを見込む必要がありますでしょうか。見込む場合は具体的な範囲と使用をご指示願います。	計画敷地外において、関係工事と共通で使用する工事用の仮設道路は別途工事により整備予定です。なお計画敷地内の共通仮設は、本工事において実施してください。
109	建築(外構)			「発注仕様書 p.17、【(10) 特別な安全配慮事項】」において、『実施範囲の目安』として挙げられている範囲は建屋から 2000mm の範囲までとなっております。この範囲外にある植栽等については、金属探査は不要としてよろしいでしょうか。	掘削深が 0.5m を超える範囲については金属探査を実施してください。A-022 図に記載の無い部分については協議対象とします。
110	建築(外構)			「発注仕様書 p.66、【(ア) 工事ヤード】」において、『現場事務所の設置用地については市より別途指示』とありますが、現場事務所の確認申請は不要と考えて宜しいでしょうか。	別敷地となる場合は建築確認申請が必要と想定されますので、審査機関の指導により、必要な申請を受注者において実施してください。
111	建築(外構)			本工事着工時において、周辺道路は東側1号線と南側1号線が既に完了しているとの理解でよろしいでしょうか。	南側1号線は令和8年9月末頃の完成予定で、本工事着工時は工事中です。工事車両の通路等については契約後別途指示します。また東側1号線の計画敷地に接する区間については、本工事完成の時点で完成予定はありません。
112	建築(外構)			(M-003図) 上記質問に関連して、機械設備インフラ図に記載されている西側道路へのインフラ工事の完了予定時期をご指示願います。	令和7年度末の完了を予定しています。
113	建築(外構)			北側のメインキュービクル側の完了予定時期をご指示願います。	北側外構について、本工事における完了時期の指定はありませんが、別途発注の受変電室新築工事に支障しないよう工事調整をしてください。なお、受変電室新築工事の工期は令和7年4月頃から9月末頃まで、その後受変電設備の設置等の工事令和8年3月末頃まで予定しています。
114	建築(外構)			工事範囲外の市の関係工事他の工事内容及び総合工程表のご提示願います。	工事条件として明示が困難ですので、契約後の調整とします。
115	建築(外構)			本公園と他の施設との関係が不明です。具体的に配置図と計画施設内容、工事工期等をご教示願います。	公園全体の施設概要については、別紙3 5(1)に記載の「(仮称) 旧上瀬谷通信施設公園 基本計画(案)」を参照してください。詳細については契約後に情報提供します。
116	建築(外構)			今回の敷地及び外周道路において、既設インフラに関しては落札者にて情報を収集と記載されていますが、今回の造成・インフラ工事以外に更に昔のインフラが残っている可能性はありますでしょうか。ご教示願います。	本市で把握しているものについては別途撤去又は契約後に情報提供予定です。把握していないものの埋設可能性については、発注図書に記載のとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
117	建築(外構)			<p>施工工期について、参考提供資料3「事業全体概略工程表」にて『現場引渡し(R7.7頃予定)』との記載があります。</p> <p>着工時には園芸博覧会協会発注の会場整備工事は完了しているという認識で宜しいでしょうか。</p> <p>工事事務所設置、仮設電気・給排水敷設等の準備工事について、現場引渡し以前に行うことは可能でしょうか。可能な場合、引渡しの何カ月前より準備工事が可能かご教示願います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸博の会場整備工事は本工事と同時並行となります。 ・計画敷地内の工事・現場作業については、現場引渡し時以降の着手とします。なお現場事務所については場所が未定ですが、計画敷地とは別途引渡し時期を設定しますので、対象地の引渡し以降であれば事務所設置は可能です。
118	建築(外構)			<p>建築確認申請にかかる協会発注工事について、 「発注仕様書 5 完成期限(2)」にて『建築基準法に基づく検査済証の受領期限は、令和8年9月30日とする』と記載があります。 「発注仕様書 3(4)ア」にて『建築確認申請等は園芸博覧会協会と連名し、協会発注工事の施工内容を含む内容で申請する予定である。建築基準法等に基づく完了検査等も協会発注工事の完了が前提となる』と記載があります。</p> <p>検査済証受領時まで完了させねばならない協会発注工事(内容・規模・期間)を具体的にご教示いただけますでしょうか。また、状況によっては本工事と協会発注工事が同時施工することも有りうる想定でおられますでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>協会発注工事は、展示に必要な工事のうち、建築工事及び付帯の設備工事を予定されており、展示物については検査済証交付以降の展示工事にて設置予定です。</p> <p>協会発注工事との同時施工の可能性はありますが、室、ゾーン等で工事範囲を小区画し、区画毎に本工事から協会発注工事に引渡し、極力同時施工が発生しない施工を検討しています。</p>
119	建築(外構)			<p>着手日について、 「総合評価落札方式(標準型)実施要領 3スケジュール」にて『(注3)工程に関する提案については、仮着手日(令和6年12月20日)を本契約日と想定して、技術資料を作成すること。仮着手日より前に着手する内容の提案については、条件を満たさないものとする』と記載があります。</p> <p>設計業務、材料の調達含め、令和6年12月20日以降の着手とせねばならないという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>そのとおりです。</p>
120	建築(外構)			<p>実施設計完了時期について、 「総合評価落札方式(標準型)実施要領 6工事費の提出方法について(1)イ(イ)」にて、『実施設計終了時(工事着工前)に契約金額に対する詳細な工事費内訳書を実施設計図書に基づいて作成すること』と記載があります。</p> <p>工事費内訳書作成期間が数カ月必要であることから、実施設計業務は工事着工(令和7年7月を想定)の数カ月前に完了するという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>具体的な工程については契約後の協議によりますが、実施設計→積算の工程を想定しています。</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
121	建築(外構)			<p>物価変動適用の基準日について、 「総合評価落札方式(標準型)実施要領 6 工事費のの提出方法について (2) ア」にて『工事請負約款(設計・施工一括)第 26 条を適用とする基準日は詳細内訳書の確認後とする』と記載があります。</p> <p>完成期限が令和 8 年 12 月 28 日であることを鑑みると引渡しまでの期間が長いことから物価変動リスクが大きいため、適用基準日について、落札後に提出する工事費内訳書(レベル C)提出(令和 6 年 9 月 想定)日を基準日としていただけないでしょうか。</p>	<p>物価指数算出の起算日は、発注仕様書第 1 6(2)ウのとおり、仮契約日としています。アの基準日については、約款第 26 条第 3 項の請求の日(基準日)について、詳細内訳書の確認以降とすることを規定する趣旨です。</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
122	電気			<p>数量積算・見積作業を行うにあたり、以下の図面の発行をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受変電単線結線図 ・幹線系統図、幹線サイズ表 ・ケーブルラック敷設平面図 ・太陽光発電設備系統図（受変電設備、蓄電池との接続系統が分かるもの） ・分電盤リスト（主幹サイズ、分岐サイズ・個数、電力量計サイズ・個数） ・動力盤リスト（主幹サイズ、分岐サイズ・個数、電力量計サイズ・個数） ・機械設備機器リスト（電圧、相、容量、台数） ・照明制御系統図、調光制御系統図、明るさ制御系統図、機器仕様図、システムが分かる図面 ・照明器具プロット図（一般照明、非常照明、誘導灯、センサー）、器具型番資料 ・外灯プロット図、器具型番資料 ・コンセントプロット図 ・弱電系統図（電話、LAN、WiFi、拡声設備、防犯入退出設備） ・弱電機器仕様図 ・弱電プロット図（電話、LAN、WiFi、拡声設備、防犯入退出設備、インターホン、トイレ呼出） ・マルチサイン設備システム概要書、機器仕様書、プロット図 ・自火報系統図、機器仕様書 ・自火報プロット図 	<p>下記内容をご確認下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受変電単線結線図 →建築設備設計基準に記載の「CB-1 形」を参考に、屋内消火設備の非常電源を接続したもので見込んでください。 ・幹線系統図、幹線サイズ表、ケーブルラック敷設平面図 →「回答別紙 1-122-1 配管ルート図」の 1 ページ目をご確認ください。 ・太陽光発電設備系統図（受変電設備、蓄電池との接続系統が分かるもの） →発電時は受変電設備と連携し電源を送り、余剰電力は蓄電池に充電します。災害時に蓄電された電力を仕様書に記載の負荷へ供給します。 ・分電盤リスト（主幹サイズ、分岐サイズ・個数、電力量計サイズ・個数） →「回答別紙 1-122-2 分電盤リスト」をご確認ください。 ・動力盤リスト（主幹サイズ、分岐サイズ・個数、電力量計サイズ・個数） →下記、機械設備機器リストの回答を参考に見込んでください。 ・機械設備機器リスト（電圧、相、容量、台数） →「回答別紙 1-152 空調設備機器表」、「回答別紙 1-155 消火設備配管図」及び「回答別紙 1-156-1 衛生設備機器表・器具表」をご確認ください。 ・照明制御系統図、調光制御系統図、明るさ制御系統図、機器仕様図、システムが分かる図面 → 別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んでください。 ・照明器具プロット図（一般照明、非常照明、誘導灯、センサー）、器具型番資料 →「回答別紙 1-122-3 照明機器リスト」、「回答別紙 1-122-4 照明プロット図」をご確認ください。非常用照明、誘導灯の図面は基本設計者が作成予定です。 ・外灯プロット図、器具型番資料 →別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んでください。 ・コンセントプロット図 →「回答別紙 1-122-5 壁床プロット図」をご確認ください。 ・弱電系統図（電話、LAN、WiFi、拡声設備、防犯入退出設備） →「回答別紙 1-122-5 壁床プロット図」と「回答別紙 1-122-6 拡声設備プロット図」をご確認ください。 ・弱電機器仕様図 →別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んでください。 ・弱電プロット図（電話、LAN、WiFi、拡声設備、防犯入退出設備、インターホン、トイレ呼出） →「回答別紙 1-122-5 壁床プロット図」をご確認ください。 ・マルチサイン設備システム概要書、機器仕様書、プロット図 →別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んでください。 ・自火報系統図、機器仕様書 →「回答別紙 1-122-7 自火報プロット図」をご確認ください。 ・自火報プロット図 →「回答別紙 1-122-7 自火報プロット図」をご確認ください。
123	電気			<p>ゾーン(1)、(2)、(3)の各室天井は A-019 図によると二重天井がありません。照明器具やその他各種配線は全て露出金属管配線（上部木パネル又は梁から吊り下げ）と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>照明器具は化粧ラミナで覆う納まりとして下さい。 配線類についても化粧ラミナ内に配線する納まりとし、適宜点検口を設けて下さい。</p>

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
124	電気			ゾーン(1)、(2)、(3)の各室壁仕上げは A-019 図によるとスギ化粧板仕上(下地 WW1)となっていますが、壁付けのコンセントやスイッチなどの配管配線は壁内を通せるのでしょうか。A-019 の断面図を見ると CLT+ポード 21mmx2 枚+下地 18mm+スギラミナ 30mm となっています。下地奥行きが 18mm しかないので電気配管配線及びアウトレットボックスは納まらないと考えられます。よって露出配管(金属管)の想定でよろしいでしょうか。対応についてご指示願います。	配線が通せる程度に下地奥行(胴縁寸法)を調整して下さい また、コンセントやスイッチなどが取り付け面については、アウトレットボックスの面が化粧ラミナの面と合うように下地の奥行きを調整して下さい
125	電気			防火区画の木壁を電気配管配線が貫通する場合防火には、法的に満足する区画貫通処理工法が無いと考えますがこの認識でよろしいでしょうか。その場合には貫通部は LGS 壁等に変更して頂く必要があります。対応についてご指示願います。(A-008 図で防火戸があるので防火区画壁があると考えられる)	CLT で形成される区画貫通箇所は、貫通スリーブ内を強化石膏ボード 21mm (2 枚張り)を建築工事で貫通部内側に施し、かつ、配管配線に関わる区画貫通処理(国土交通大臣認定工法)を施してください。
126	電気			A-019 断面詳細図においてゾーン(1)の上部は膜屋根となっていますが、自動火災報知設備の感知器は煙感知器を設置する想定でしょうか。その場合には膜屋根最上部から 60cm 以内かつ、壁から 60cm 以上離れた位置とし、点検も可能な位置とする必要があります。どのような位置に取付するのかご指示願います。	「回答別紙 1-122-7 自火報設備プロット図」をご確認ください。
127	電気			A-023 工事区分表において、電波障害調査と電波障害対策工事が本工事との記載があります。また「発注仕様書 P49」において『電波障害調査は工事期間中に実施する』との記載があります。 調査を行い電波障害対策工事が必要となる場合でも、対策工事の範囲・内容は調査結果により検討しなければならないため、現時点で見積ることが難しくなっております。 よって今回は電波障害調査のみ本工事とし、電波障害対策工事は別途工事として頂けないでしょうか。	電波障害対策工事は今回工事対象外とします。
128	電気			各室諸元表(E-001、E-002 図)において、一次整備の対象室「ゾーン(1)、ゾーン(2)、ゾーン(3)、ゾーン(4)、風除室(1)、風除室(2)、風除室(3)」が記載されていません。1 次整備時の諸元要求が不明なため、ご記入願います。	下記の内容で E-001、E-002 の諸元表を参照してください。風除室はアトリウムの一部とご認識ください。 ゾーン(1) →アトリウム 1,2、 ゾーン(2) →展示コーナー ゾーン(3) →飲食・物販・厨房 ゾーン(4) →A-009 で示す事務室(2)に総合盤設置してください。電気室、発電機室、消火ポンプ室は整備対象内とします。
129	電気			各室諸元表(E-001、E-002 図)において、照明スイッチ(端部らスイッチ又はリモコンスイッチ)は各室 1 個と考えてよろしいでしょうか。	「回答別紙 1-129 分電盤ゾーニング図」を参照し、管理棟は各室 1 回路、アトリウム棟は分電盤ゾーニング毎で 2 回路(計 8 回路)を見込んでください。
130	電気			各室諸元表(E-001、E-002 図)において、アトリウム 1 にステージ上パト照明と記載があります。器具型番、配置図、調光制御詳細が分からないため、図面発行をお願いします。	「回答別紙 1-122-3 照明機器リスト」、「回答別紙 1-122-4 照明プロット図」をご確認ください。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
131	電気			各室諸元表 (E-001、E-002 図) において、橙色で塗られている項目は今回工事との記載があります。しかし 1 次整備する部屋で橙色に塗られていない項目がいくつかあります。(例: アトリウム 1 とアトリウム 2 の調光スイッチ、明るさセンサー) 1 次整備ではこれらに対して工事対応は不要と考えてよろしいでしょうか。	「回答別紙 1-131 諸元表」をご確認ください。
132	電気			各室諸元表 (E-001、E-002 図) で WiFi アンテナと電話モジュージャック、監視カメラの数量が不明なため、ご指示願います。	「回答別紙 1-122-5 壁床プロット図」「回答別紙 1-132 監視カメラプロット図」をご確認ください。
133	電気			各室諸元表 (E-001、E-002 図) に外構が記載されていませんが、外構には監視カメラは設置不要と考えてよろしいでしょうか。必要な場合には数量が分かる資料の発行をお願いします。	外構整備は対象外としますが、別途外構工事の配線を引き込めるように建物の周囲にハンドホールと引込用の空配管を設置してください。
134	電気			「発注仕様書 P45、46 (1)電灯設備(イ)照明、(ウ)非常照明・誘導灯」に関して、1 次整備対象範囲にゾーン(4)と機械室(4)が記載されていませんがよろしいでしょうか。	ゾーン (4) は整備対象外とします。電気室・発電機室・消火ポンプ室、機械室 (4) は整備対象内とします。
135	電気			「発注仕様書 P46 (1)電灯設備 (イ)照明、(ウ)非常照明・誘導灯」において、1 次整備対象範囲に事務室の記載がありますが、1 次整備の平面図 (A-008 図) に事務室が記載されていません。諸元表でも事務室に対象となる橙色での塗りつぶしがありません。対応についてご指示願います。	2 次整備の平面図 (A-009) で事務室 (2) になる部分を指しています。1 次整備では総合盤の設置及び試験調整、総合盤の 1 次側への電源送りを対象とします。
136	電気			「発注仕様書 P45 電灯設備(カ) 配線・配管類」において、『木造部分においては内装ラミナを利用して配管・配線等の隠ぺいを行う』との記載があります。しかしどのように隠すのかイメージが分かりません。参考スケッチ等を発行して頂けないでしょうか。	「回答別紙 1-136 配線イメージ図」をご確認ください。
137	電気			「発注仕様書 P47 (7)構内情報通信網設備」において、『OUN、ルータ設置場所は事務室』との記載がありますが 1 次整備の平面図 (A-008 図) に事務室がありません。対応についてご指示願います。	No.135 の回答のとおりです。OUN、ルータの設置は整備対象外とします。
138	電気			「発注仕様書 P48 (7)構内情報通信網設備」において、HUB 等の機器の選定をいたしたく、2 次整備後の情報コンセントの総数、無線 WiFi 装置の総数をご指示願います。	アトリウム/管理棟 (予備含め) で 20 ポート程度取り出せるような仕様で整備ください。
139	電気			「発注仕様書 P48 (7)構内情報通信網設備」において、『1 次整備対象範囲に機械室(1)、機械室(2)、機械室(3)』との記載がありますが各室諸元表では 1 次整備の要求がありません。対象範囲外と考えてよろしいでしょうか。	機械室 (1)～ (3) に構内情報通信網設備の設置は不要とします。
140	電気			「発注仕様書 P48 (7)構内情報通信網設備」において、『1 次整備対象範囲に事務室』の記載がありますが、1 次整備の平面図 (A-008 図) に事務室がありません。また各室諸元表にも橙色での塗りつぶしがされておらず対象となっておりません。対応についてご指示願います。	No.135 の回答のとおりです。
141	電気			「発注仕様書 P48 (8)構内交換設備」において、デジタル PBX の機器選定をいたしたく、2 次整備後の電話モジュージャックの総数をご指示願います。	アトリウム/管理棟 (予備含め) で 20 か所程度取り出せるような仕様で整備ください。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
142	電気			「発注仕様書 P48 (8)構内交換設備」において、1次整備対象範囲に事務室の記載がありますが、1次整備の平面図(A-008 図)に事務室がありません。また各室諸元表にも橙色での塗りつぶしがされておらず対象となっていません。対応についてご指示願います。	No.135 の回答のとおりです。MDF、PBX の設置は整備対象外とします。
143	電気			「発注仕様書 P48 (9)情報表示設備」において、マルチサイン設備の設置要求がありますが、仕様・概要が記載されておられません。詳細資料の発行をお願いします。	風除室(2)(4)付近に、電源コンセントと空配管を整備ください。機器設置は対象外とします。
144	電気			「発注仕様書 P49 (11)拡声設備」において、1次整備対象範囲にゾーン(4)が記載されていませんがよろしいでしょうか。法的に必要と考えられるため、設置された方がよろしいかと存じます。	協会発注工事にて整備するため、1次整備では不要とします。
145	電気			「発注仕様書 P49 (11)拡声設備」において、1次整備対象範囲に事務室の記載がありますが、1次整備の平面図に事務室がありません。また各室諸元表にも橙色での塗りつぶしがされておらず対象となっていません。対応についてご指示願います。	No.135 の回答のとおりです。AMP の設置は整備対象内とします。
146	電気			「発注仕様書 P49 (14)監視カメラ設備」において、カメラ設置個所は各室諸元表(E-001、E-002 図)を参照すると記載されていますが、設置台数が不明なため、ご指示願います。	「回答別紙 1-132 監視カメラプロット図」を確認し、設置個所への空配管を整備してください。
147	電気			「発注仕様書 P49 (14)監視カメラ設備」において、『2次整備でカメラを設置する場所に対しても、1次整備で空配管を敷設する』との記載があります。しかし各室諸元表において○は記載されているが、塗りつぶしされておらず 1次整備対象になっていないものがあります。塗りつぶしされていないものは1次整備対象外と考えてよろしいでしょうか。ご指示願います。	No.135 の回答のとおりです。2次整備諸室までの空配管整備は整備対象内とします。
148	電気			「発注仕様書 P50 (16)自動火災報知設備」において、1次整備対象範囲にゾーン(4)が記載されていませんがよろしいでしょうか。法的に必要と考えられるため、設置された方がよろしいかと存じます。	協会発注工事にて整備するため、1次整備では不要とします。
149	電気			「発注仕様書 P50 (16)自動火災報知設備」において、1次整備対象範囲に事務室の記載がありますが、1次整備の平面図(A-008 図)に事務室がありません。対応についてご指示願います。	No.135 の回答のとおりです。受信機の設置は整備対象内とします。
150	電気			「発注仕様書 P50 (18)駐車場管制設備」において、カーゲート、出庫注意灯用の空配管の要求がありますが、設置位置と個所数をご指示願います。(敷地のどこでしょうか)	「回答別紙 1-150 駐車場管制プロット図」に示します。
151	電気			電気設備の各機器、材料についてメーカーの指定は無しと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
152	機械			1期整備の電気室 PAC について以下ご教示願います。 ①機器仕様、リモコン・発停方法要件 ②1組で良いでしょうか、バックアップ機含めて2組ではないでしょうか ③止水堤や漏水センサーは不要でしょうか	①回答別紙 1-152「空調設備機器表」、回答別紙 1-373「自動制御設備計装図」に記載します。 ②1組で良いです。 ③止水堤、漏水センサー共に不要です。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
153	機械			1 期整備の給排気ファンについて以下ご教示願います。 ①機器仕様、リモコン・発停方法要件 ②それぞれの外壁開口箇所 ③外壁開口部の仕様（建築ガラリ or ウェザーカバー等） ④ダクトルート図 ⑤機械室(1)～(4)の換気は 1 期工事でしょうか、その場合の上記①～④	①No.152 の回答のとおりです。 ②回答別紙 1-153「空調設備ダクト図」に記載します。 ③同上。 ④同上。 ⑤諸元表の色分けの通り 1 期工事です。①～④は同上。
154	機械			1 期整備の全熱交換器について以下ご教示願います。 ①機器仕様、リモコン・発停方法要件 ②それぞれの外壁開口箇所 ③外壁開口部の仕様（建築ガラリ or ウェザーカバー等） ④SA,RA の制気口プロット及び器具仕様 ⑤ダクトルート図及びダクトの意匠性配慮方針	①No.152 の回答のとおりです。 ②No.153 の回答のとおりです。 ③同上。 ④同上。 ⑤ダクトルート図については、回答別紙 1-153「空調設備ダクト図」のとおりです。意匠性配慮方針は、ダクトの露出を最低限に抑えるよう配慮します。
155	機械			1 期整備の消火設備について以下ご教示願います。 ①ポンプ仕様（2 期で消火栓増設となった際に対応できる能力） ②配管ルート図（地下ピット経由でしょうか）	①回答別紙 1-155「消火設備配管図」に記載します。 ②同上。
156	機械			1 期整備の外構設備について以下ご教示願います。 ①足洗い場の箇所プロット、器具仕様 ②車両庫排水箇所プロット、ガソリントラップ仕様 ③給水系統図（配管口径、各供給先 GV 口径等） ④排水縦断面図及び柵リスト（柵深さ、配管口径、マンホール仕様等） ⑤都市ガス系統図（引込口径、ガスメーター口径、各供給先 GC 口径等）	①回答別紙 1-156-1「衛生設備機器表・器具表」、回答別紙 1-156-2「衛生設備外構配管図」に記載します。 ②同上。 ③回答別紙 1-156-3「機械設備インフラ図」、回答別紙 1-156-4「衛生設備衛生系統図（給水、給湯、ガス、消火）」に記載します。 ④回答別紙 1-156-2「衛生設備外構配管図」に記載します。 ⑤回答別紙 1-156-3「機械設備インフラ図」、回答別紙 1-156-4「衛生設備衛生系統図（給水、給湯、ガス、消火）」に記載します。
157	機械			給水方式が「直結直圧給水方式」ですが、灌水や加湿系統への給水を考慮するとタンク+加圧給水ポンプ等で縁切りする必要があると考えられます。システムと機器仕様についてご教示願います。	灌水装置等は計画していないため、タンク+加圧給水ポンプ等の設備は見込んでいません。
158	機械			「発注仕様書 P.52」『2 期整備の配管ルートを想定して、梁や区画等の貫通処理を行う』とは、2 期整備分のダクト・配管の一部を 1 期整備にて施工する箇所があるということでしょうか。工事内容が分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-158「ピット配管図、スリーブ図」に記載します。
159	機械			「2 期整備を見据えて、給水、給湯、排水の配管工事を行う」「2 期整備で必要な個所の直近の隠蔽部でバルブ止めとする」の工事内容が分かる資料（配管系統図・平面図・衛生器具リスト等）をご提示願います。	No.156 の回答のとおりです。
160	機械			設備スリーブ（梁・壁・床/CLT・RC 共）は 2 期整備時必要分も含めて 1 期整備で準備するものと推察します。サイズ及び箇所を決定する為の資料をご提示願います。	No.158 の回答のとおりです。
161	機械			外壁開口は 2 期整備時必要分も含めて 1 期整備で準備するものと推察します。サイズ及び箇所を決定する為の資料をご提示願います。	No.153 の回答のとおりです。
162	機械			2 期整備における給排気外壁開口部の仕様（建築ガラリ or ウェザーカバー等）をご教示願います。	No.153 の回答のとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
163	機械			各ダクト・配管の材質をご教示願います。	回答別紙 1-163 「特記仕様書、配管材料」に記載します。
164	機械			防火・防煙区画図（1期・2期共）をご提示願います。	防火区画については回答別紙 1-4-2 により示します。防煙区画は基本設計者により検討中のため、入札においては参考図面を前提とし、差異が生じた場合は別途協議対象とします。
165	機械			園芸博整備（協会発注工事）に必要な1期整備インフラ等はないでしょうか（電気設備・機械設備共）。ご教示願います。	回答別紙 1-156-3 「機械設備インフラ図」の通りとしてください。
166	設計		J-01	「発注仕様書 P.18」に『基本設計者により、建築確認申請等に係る申請図書の作成を行い、建築確認申請等の各種法令に基づく手続きを行う。』と記載がありますが、省エネ適合性判定（ZEB Oriented）・CASBEE 横浜など、確認申請受付前に必要な各種手続きはすべて基本設計者にて行っていただけたらと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
167	設計		J-02	上記質問に関連し、「発注仕様書 P.22」に記載の『環境要求水準（ZEB Oriented, CASBEE 横浜 A ランク）』を達成するために必要な仕様変更は工事費に含まないと考えてよろしいでしょうか。工事費を含む場合、基本設計図からの具体的な仕様変更をご教示願います。	ZEB Oriented 相当及び CASBEE 横浜 A ランク達成のため、発注図書から仕様変更となる部分については、別紙 4 リスク分担表に基づき本市のリスク分担とします。
168	設計		J-03	『協会発注工事の設計に関する調整を行い、本工事の設計への反映、協会発注工事も含め、関係法令への適合確認が落札者設計の役割』と記載がありますが、協会発注工事の内容が不明なため、調整業務に関する設計費用が見込めません。設計費を含む場合は、協会発注工事の内容（詳細・工事区分）、調整業務の詳細をご教示願います。	協会発注工事においては、展示空間として必要な内装・設備工事が計画されています。（展示物の設置は含みません）
169	設計		J-04	アルミサッシのガラス種別・厚さ・フィルム貼りの有無が不明です。ご教示願います。	No.4 の回答の通りです。 熱割れ防止の検討は適宜行ってください
170	設計		J-05	1次整備で見込む内外部建具の配置・仕様・寸法をご教示願います。	SD、SSD については回答別紙 1-170 の通りとして下さい。 外部 AW については No.4 の回答の通りとして下さい
171	設計		J-06	建屋の雨水排水計画が不明です。設計思想が意匠や機能に大きく絡むため、軒樋、縦樋の位置・径をご教示願います。また「発注仕様書 P.34（ソ）」記載の『樋の詰まり等が発生しても直ちに雨漏りが発生しないよう～』の考え方からすると、設計図に記載の金属屋根の谷樋は立地上リスクがあるように見受けられます。合わせて基本設計での考え方を教示願います。	基本設計段階では①外樋を出さない意匠性、②詰まった場合にメンテナンスが容易に出来る様な仕様として計画しております。 別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、上記をベースに適宜見込んで下さい。
172	設計		J-07	外構の雨水排水計画が不明です。柵、側溝、埋設管の位置・仕様・サイズをご教示願います。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
173	設計		J-08	境界フェンス、縁石が必要な箇所がありましたら、位置・仕様をご教示願います。	縁石については No.103 のとおり想定してください。境界フェンスの想定は不要です。
174	設計		J-09	1次整備の本工事で見込むサイン計画について、仕様・数量等の見積資料をご提供願います。	各機械室及び管理棟側の各出入口に室名等のカッティングシート程度を見込んで下さい
175	設計		J-10	管理棟屋上の機械置場に目隠し壁が外観計画に必要でしょうか。必要でしたら、仕様・下地鉄骨数量をご教示願います。	現時点では不要です
176	設計		J-11	屋上、屋根のメンテナンス方法について、タラップ、丸環など必要な設備がありましたらご指示願います。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜タラップ、丸環等を見込んで下さい。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
177	設計		J-12	アトリウム1・2の空調は、各室諸元表で機械室に床置き PAC を設置する方式となっておりますが、室内に冷暖房の空気を送風するためのダクトや吹出口等を、意匠と整合させながらどのように設置するのが不明です。例えば床吹き出方式等の計画であれば、揚げ床の設置など建築図との整合も必要となります。見積資料をご提供願います。	1 期整備では空調機器は設置しません 2 期整備では壁吹出と床吹き出し空調を併用する想定です。床吹き出し部はピット配管からの床吹き想定です
178	設計		J-13	2次整備時を踏まえた1次整備時の別途工事との取合い（例えば、アトリウム1・2の1次整備時に設置する換気設備と園芸博協会空調工事との取合い等）の詳細が不明です。見積資料をご提供願います。	園芸博協会と調整の上で本工事の内容を決定していますので、発注資料に基づいて積算を行ってください。工事内容に変更が発生した場合のリスク分担は、別紙4 リスク分担表に基づき本市のリスク分担とします。
179	設計		J-14	建築確認検査は園芸博協会発注完了後になるとの認識でよろしいでしょうか。 検査対応は今回業務範囲外と考えてよろしいでしょうか。	・建築確認申請・完了検査等と協会発注工事との時系列の関係は参考提供資料3のとおりです。 ・設計業務については、検査対応は業務に含みません。 ・工事の検査対応は発生します。
180	設計		J-15	2次整備時にZEB-Oriented 取得（最低限必要とされている）が確実にとれることを検証済との認識でよろしいでしょうか。 未検証の場合は、コストをどのように計上するかご教示願います。	ZEB Oriented 相当を達成できるよう仕様を設定し、基本設計に反映しています。契約時までに発注図書から仕様変更となる部分については、別紙4 リスク分担表に基づき本市のリスク分担とします。
181	設計		J-16	図面は発注仕様書に記載されている要求水準を満たしているとの認識でよろしいでしょうか。 その場合、 1) 「計画建物は災害時の広域応援活動拠点としての活用も計画されている。これによる具体的な機能水準及び性能水準は、本発注仕様書に反映しているが、詳細は市監督員の指示による。」とありますが、広域応援活動拠点として必要な仕様が反映されている図書をご提供願います。 2) 排煙設備は自然排煙とありますが、排煙窓の位置や仕様不明です。建具表をご提示願います。	1) 発注図書に記載の計画は、広域応援活動拠点として想定している用途・機能を反映したものと なっています。 2) 排煙設備については先行業務で検討中のため、発注仕様書及び質問回答書の記載をもとに積算し、入札してください。
182	設計		J-17	膜屋根を含めて、屋根の清掃（鳥の糞対策）をどのように行うか不明です。 対策を考慮した見積資料をご提供願います。	別紙6によりDB設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
183	設計		J-18	自然エネルギーの活用が建物のテーマとなっておりますが、形状（平面・高さ）や材料有効な開口部の大きさや配置が基本設計に反映されているものいたします。	支障ありません。
184	設計		J-19	各室の騒音目標値が不明ですが、図面は目標値を満たしていると考えます。 不可の場合は見積資料をご提供願います。	発注図書で提示の仕様により目標値を満たすものと想定してください。
185	設計		J-20	室内・室外及び外構の照明が不明な部分があります。 見積資料をご提供願います。	E-001・002、A-008 図に記載のとおりです。具体的に不明な内容は再度質問願います。
186	設計		J-21	外構の散水計画で設備はエリアごとのパルプ迄と想定されるため、外構工事との取り合いが必要となりますが、灌水設備が記載されている図書をご提供願います。	灌水用として、敷地内に散水栓を4か所程度設置することを想定しています。位置については設計中の協議によります。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
187	設計		J-22	「躯体 CLT の各部の最上段には金属製の笠木を設け、避雷導体として、落雷からの建物の保護を図ること。」とありますが、電気設備図では法的に避雷設備は不要となっています。不要でよろしいでしょうか。必要な場合は見積資料をご提供願います。	法的に設置不要ですが任意で設置予定です。発注仕様書をもとに仕様を想定し、積算してください。
188	設計		J-23	給水方式は、直結直圧給水方式となっています。直結接続不可の設備でタンク+加圧給水ポンプが必要な場合は、その仕様などの見積資料をご提供願います。	No.157 の回答の通りです
189		約款	2	【第6条の2（著作権の譲渡等）】 「請負人は、設計成果物引渡時に、著作権を発注者様に無償で譲渡する」旨の記載がございますが、設計成果物には、法令等で保管義務の定めのある図面や業務管理等の実務上から一定期間の保管が必要となる書類等が含まれる場合がございますので、その場合の利用について、約款第6条の2第4項に基づき事前承諾いただけませんか。	必要に応じ、受注者と協議します。
190		契約・約款関連		【工事請負契約書】 約款以外の工事請負契約書の書式についてご提示いたしておりませんが、本工事は設計業務が含まれることから、建築士法上の設計契約の記載要件を満たした形で契約する必要があるため、工事請負契約に別途提示させていただく建築士法書面を綴じこませただけませんか。	必要に応じ、受注者と協議します。
191		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第1条第5項	1	「落札者は、業務の実施過程で知り得た秘密情報を第三者に漏らしてはならない。」等の記載がございますが、以下の場合には落札者の責任において情報開示できるものと考えてよろしいでしょうか。 ①本工事の遂行に必要な範囲において下請負業者等に情報を開示するとき ②落札者が法令、通達その他の司法上又は行政上の手続きに則り裁判所又は政府機関等の官公署から開示を要求されたとき ③法令の定めにより職業上の守秘義務を負う弁護士、公認会計士、税理士等の専門家に情報を開示するとき	必要に応じ、受注者と協議します。
192		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第25条第1項	6	「～請負代金額の変更については、当該契約締結時の価格を基礎として、発注者と請負人とが協議して定める。」との記載がございますが、「当該契約締結時」とは、請負代金額の変更契約締結時を指すものと考えてよろしいでしょうか。	「当該契約締結時」とは、当初契約締結時を指します。
193		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第30条第5項(1)	8	「損害を受け設計成果物又は工事目的物に相応する請負代金額とし、残存価値がある場合にはその評価額を差し引いた額とする。」との記載は「損害を受けた設計成果物又は工事目的物に相応する請負代金額とし、残存価値がある場合にはその評価額を差し引いた額とする。」との理解でよろしいでしょうか。	そのとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
194		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第41条	8	契約不適合の定義について「設計成果物又は工事的物が種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないもの」との定めがございますが、契約不適合の定義については、建設業法第19条の規定と同様、「設計成果物又は工事的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの」としていただけませんか。	工事請負契約約款（設計・施工一括）第41条第1項に記載のとおりとします。
195		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第42条第2項	10	本条は発注者様の事情による解除に関する規定ですので、民法第641条のとおり但書以下を削除していただけませんか。	工事請負契約約款（設計・施工一括）第42条第2項に記載のとおりとします。
196		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第44条（8）	11	発注者様の催告によらない解除権の一つとして請負人の「経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき。」との記載があり、仮契約に関する特約条項においても、発注者様が仮契約を解除できる条件として、請負人の「経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき。」との記載がございますが、本工事の履行に影響を及ぼさないと認められる場合においてはこの限りではないと考えてよろしいでしょうか。	発注者の催告によらない解除の根拠として、工事請負契約約款（設計・施工一括）第44条第1項第8号を採用するか否かは、状況により発注者が判断します。
197		・工事請負契約約款（設計・施工一括）第53条第3項	13	「前2項の請求等は、具体的な契約不適合の内容、請求する損害額の算定の根拠等当該請求等の根拠を示して、発注者の契約不適合責任を問う意思を明確に告げることで行う。」との記載がございますが、「前2項の請求等は、具体的な契約不適合の内容、請求する損害額の算定の根拠等当該請求等の根拠を示して、請負人の契約不適合責任を問う意思を明確に告げることで行う。」との理解でよろしいでしょうか。	発注者が、請負人の契約不適合責任を問う意思を明確に告げることで行います。
198		入札説明書	11(8)	入札期間の最終日の翌日から落札決定するまでの間に指名停止を受けた場合は落札者としないと記載されています。本件は落札決定後、仮契約、本契約となりますが、落札者として決定すれば、万が一指名停止となっても本契約ができるものと理解してよろしいでしょうか。	指名停止措置は落札決定までの間に措置要件に該当した有資格者を落札者としません。落札決定後についてはその効力は及ばないものとなります。
199		発注仕様書	11 (1)イ (ウ)	「基本設計業務の継続業務として基本設計者により、先行して実施設計の一部（建築確認、及びこれに必要な関連する、各種法令に基づく許認可等申請と、それに必要な実施設計図面の作成）」とありますが、関連法令、条例への適合は建築確認申請に係る業務にて基本設計者が一切責任を負い、DB設計者はあくまでも基本設計者への助言を提示して法的な判断は基本設計者が行うと考えてよろしいでしょうか。	設計の責任区分については別紙6のとおりとします。DB設計者の責任区分となる図面については、法規への適合性の検討もDB設計者が実施してください。
200		発注仕様書	11 (1)イ (I)	「審査機関との協議等により、基本設計者が作成する図面の種類には変更が生じる可能性がある。」と記載がありますが、DB事業者応札時点で提示する工事金額に変更が生じる可能性があります。この工事費増減は協議によるものと考えてよろしいでしょうか。	別紙4 リスク分担表 No.20のとおり、本市のリスク分担とし、工事費増減については協議対象とします。
201		発注仕様書	11 (1)イ (ク)	「変更設計や変更申請を行う場合であっても、5に記載する工期と検査済証の取得期限を遵守すること。」とありますが、市または基本設計起因で発生した変更設計や変更申請による工期は協議によるものと考えてよろしいでしょうか。（DB事業者起因は除く）	そのとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
202		発注仕様書	11 (1)イ (ク)	「変更設計や変更申請を行う場合であっても、5に記載する工期と検査済証の取得期限を遵守すること。」とありますが、DB事業者起因外の事由により、検査済証取得の遅延が生じた場合は、DB事業者の責任範囲外と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
203		発注仕様書	16 2(6)ウ	「本工事において別途詳細な調査が必要な場合は、落札者が費用負担のうえ調査すること。」と記載がありますが、現時点で必要な調査を想定するとは困難なため、調査の必要が生じた場合の費用は別途請求すると考えてよろしいでしょうか。	発注仕様書に記載のとおり、落札者の負担により実施してください。
204		発注仕様書	22 1(7)ア ウ	(7)環境性能の記述において、エネルギー消費性能 BEI ≤ 0.7 ZEBOriented 相当以上、の記載がありますが、建築確認申請の確認済証受理に際して必要となる省エネ適合性判定 (BEI の算定) は基本設計者にて実施されると考えられるため、BEI 値の達成の責務は基本設計者に帰すると考えてよろしいでしょうか。	省エネ適判申請時の BEI 値の達成については、基本設計者の責任区分とします。別紙6によりDB設計者の責任区分となる内容の設計や、施工段階での機器選定等による BEI 値の変更については、落札者の責任区分とします。
205		発注仕様書	22 1(7)ア ウ 33 (8)ア (ウ)	(7)環境性能の記述において、エネルギー消費性能 BEI ≤ 0.7 ZEBOriented 相当以上、CASBEE 横浜 A ランク以上の記述がありますが、上述と同様に、イに記載されている「2次整備完了時に達成」「想定2次計画において設計一次エネルギー消費量の基準値を達成することを確認する」の所掌は基本設計者によるものと考えてよろしいでしょうか。	先行業務において、2次整備完了時の達成見込みを確認することを基本設計者の業務条件としています。本工事契約後の、別紙6によりDB設計者の責任区分となる内容の設計や、施工段階での機器選定等による BEI 値の変更については、落札者の責任区分とします。
206		発注仕様書	22 1(7)ア ウ	上述省エネ適合性判定は完了検査を伴う事から申請者となる基本設計者の所掌と考えてよろしいでしょうか。	発注仕様書第1 4(1)イ(イ)のとおりです。
207		発注仕様書	22 1(7)ア ウ	(7)環境性能の記述において、エネルギー消費性能 BEI ≤ 0.7 ZEBOriented 相当以上、CASBEE 横浜 A ランク以上の記述がありますが、2次整備計画の事由により、落札者の施工中に未達が判明し、仕様に変更が生じた場合、それに関わる工事費の追加は別途請求するものと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
208		発注仕様書	33 (8)ア (ウ) 37 (9)ア (I)	仕上計画、外部窓の記述において、建築物のエネルギー消費性能 BEI ≤ 0.7 ZEBOriented 相当以上の記述がありますが、上述と同様基本設計者の所掌と考えてよろしいでしょうか。	別紙6の区分のとおりです。なお基本設計者において、BEI ≤ 0.7 を達成するための仕様を想定して申請予定です。
209		発注仕様書	22 ~54	2 建築計画の要求水準、3 構造計画の要求水準、4 電気設備計画の要求水準、5 機械設備計画の要求水準に記載されている各項目のうち基本設計者が実施する基本設計図、実施設計図1で未達な項目については落札者が責を負うべきものではないと考えてよろしいでしょうか。	設計の責任区分は発注仕様書 P11 第1 4(1)ア及び別紙6によります。要求水準の達成の責任区分についても、これによります。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
210		発注仕様書	28 キ共用部 (ウ) 便 所廻り	各所便所の便器数は基本設計者による実施設計で設定される個数をご教示ください。	男子便所：手洗い 4,大便器 4,小便器 5 女子便所：手洗い 4,大便器 6 SK：男女1つずつ 男子便所(管理)：手洗い 2,大便器 2,小便器 3 女子便所(管理)：手洗い 3,大便器 4 SK：共通で1箇所
211		発注仕様書	54 (2) イ (1)	「管理技術者の業務に建築、構造、各設備の調整を行うこと」の記載がありますが、基本設計、実施設計1の管理技術者との業務分担をご教示ください。特に構造設計は落札者の業務にが含まれないため、責任範囲も合わせてご教示ください。	本工事の契約後は、基本設計者との計画建物の設計業務は契約関係が終了予定ですので、基本設計者の管理技術者との業務分担について定めはありません。責任範囲は発注仕様書 P11 第14(1)ア及び別紙6によります。
212		発注仕様書	54 (2) イ (1)	「施工段階においては工事監理業務のうち「設計意図伝達等の業務」を行うこと」の記載がありますが、落札者が行う意図伝達業務の範囲は落札者が作成する実施設計図書の内容のみと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
213		発注仕様書	56 エ (I) b	「落札者は実施設計図書の内容が要求水準又は市監督員と落札者の協議において合意された事項との間に不一致があると判断した場合には市監督員に不一致の報告を行ったうえで、自らの責任及び費用負担により速やかに基本設計報告書及び実施設計図書の修正を行い、修正点について市監督員に提出し確認を受けること設計の変更について不一致があると判断された場合も同様とする」の記載がありますが、落札者が作成する実施設計図書に関する不一致に限ると考えてよろしいですか。また不一致の事由が落札者によらないものは費用負担、修正業務とも該当しないとと考えてよろしいでしょうか。	「落札者が作成する実施設計図書に関する不一致に限ると考えてよろしいですか」の部分については、そのとおりです。 「不一致の事由が落札者によらないものは費用負担、修正業務とも該当しないとと考えてよろしいでしょうか」の部分については、費用負担についてはそのとおりですが、修正業務の追加については協議対象とします。
214		発注仕様書	60 (3) ア (I)	「DB 設計者は、打合せに当たって、集約した意見を反映した提案として、詳細図、スタディー模型、内観・外観パース等、可視化した分かりやすい資料を必要に応じて適時提出すること。」の記載がありますが、落札者が作成する物は落札者が請け負う図書に関わる範囲の詳細図、スタディー模型、内観・外観パース等と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
215		発注仕様書	60 (3) ア (オ)	「設計成果物については、【別紙9 設計成果物の内容】によること。」の記載がありますが、【別紙9 設計成果物の内容】には構造計算書や関連法令許可、許可書など実施設計業務に含まれないものは成果物の範囲外と考えてよろしいでしょうか。	別紙9は■を付した項目が該当項目です。
216		発注仕様書	61 エ (1) a	「DB 設計者は法令および条例上の制約条件について必要があるときは、詳細な調査を行い、市監督員に報告すること。」と記載がありますが、関連法令、条例への適合は建築確認申請に係る業務と考えます。「詳細な調査」に係る費用は、今回積算には含まず、必要が生じた場合は市と別途協議と考えてよろしいでしょうか。	「詳細な調査」の業務区分についても、発注仕様書 P11 第14(1)ア及び別紙6で規定する設計の責任区分に従うものとします。
217		発注仕様書	45~51	電気設備の要求水準の各項目で2次整備と1次整備の記載があります。対象室に設置する設備のみが今回工事(横浜市1次整備)の見積対象で、記載室外の設備(幹線、盤、機器、配管配線や法的設備も含む)は見積対象外と考えてよろしいでしょうか。	2次整備で設置する箇所への空配管は整備してください。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
218		発注仕様書	46	電気設備の要求水準の(3)幹線設備の項目で2次整備にケーブルラック工があります。1次整備で設置する幹線は、1次整備専用として計画することでよろしいでしょうか。	1次整備したものは、2次整備時にも共通して使用します。
219		発注仕様書	46	電気設備の要求水準の(4)雷保護設備の項目で、1次整備のみ記載があります。2次整備で設置する盤への設置は将来工事としてよろしいでしょうか。	2次整備で設置する盤は今回工事対象外です。
220		発注仕様書	47~48	電気設備の要求水準の(7)構内情報通信網設備及び(8)構内交換設備の項目で、1次整備で対象室の各機能を満たす記載があります。主装置や機器等は2次整備で計画することとし、1次整備では、取出口と配管配線工事のみ計画することでよろしいでしょうか。	取出口と配管配線工事の他に、下記内容も整備してください。 ・構内情報通信網設備：アトリウムのWifiアンテナ、主装置の設置及び試験調整
221		発注仕様書	49~50	電気設備の要求水準の(11)拡声設備、(16)自動火災報知設備の項目で、1次整備で対象室の各機能を満たす記載があります。法的設備のため、2次整備の間仕切変更等となる機器類は2次整備で追加変更することとし、1次整備では、主装置と対象エリア全て機器と配管配線工事を計画することで宜しいですか。主装置の設置は、2次整備で計画する事務室に設置することでよろしいでしょうか。	問題ありません。1次整備で設置する主装置は、2次整備の平面図(A-009)で事務室(2)になる部分とします。
222		発注仕様書	50	電気設備の要求水準の(13)テレビ共聴設備の項目で、1次整備で対象室の各機能を満たす記載があります。事務室は今回見積対象範囲外のため、一式2次整備工事としてよろしいでしょうか。	テレビ共聴設備は、主装置等の設置・対象室の取出口と配管配線工事・2次整備室への空配管敷設を1次整備で設置します。
223		発注仕様書	50	電気設備の要求水準の(14)監視カメラ設備の項目で、1次整備で対象室の空配管と総合盤内にモニタースペースを設けるとの記載があります。総合盤の設置予定の事務室は今回見積対象範囲外のため、空配管工事のみ計画することでよろしいでしょうか。	そのとおりです。
224		発注仕様書	50	電気設備の要求水準の(19)駐車場幹線設備の項目で、1次整備で対象室の空配管の記載があります。対象敷地内のみ埋設空配管まで計画することでよろしいでしょうか。	そのとおりです。
225		発注仕様書	50, 51	電気設備の要求水準の(19)中央監視設備の項目で、1次整備で計画する記載があります。監視主装置やRS盤等は機械設備工事で設置するため、電気工事では各対象となる分電盤、動力盤の電力量計とRS盤までの配管配線を1次整備で計画出来ますが、事務室が見積対象エリア外のため、機械設備工事で計画する中央監視盤の設置場所をご教示下さい。	中央監視設備の設置場所は事務室とします。 電気設備対象範囲は、RS盤の設置と計量及び警報対象機器からRS盤までの配管配線工事とします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
226		・発注仕様書第 1.4.(4).ア ・発注仕様書第 1.9.(1) ・発注仕様書第 1.9.(2) ・発注仕様書第 3.2.(7).オ.(イ) ・発注仕様書第 4.3.(6).ア.(イ) ・発注仕様書第 4.3.(6).イ.(ア).a ・発注仕様書第 4.3.(6).イ.(イ)	12 14 14 33 65 66 66	<p>「落札者は、協会発注工事と調整しながら設計及び施工を行うこと。」「落札者は、これらの関係事業と連携し、協力・調整しながら設計・施工を行うこと。」等の記載がございますが、関連工事との調整の結果、追加費用又は工期の延長が必要になった場合は、請負代金額又は工期の変更対象としていただけませんか。</p>	内容、金額及び必要な工事期間により協議対象とします。
227		・発注仕様書第 1.4.(4).ア	12	<p>「なお、建築確認申請等は園芸博協会と連名とし、協会発注工事の施工内容を含む内容で申請する予定である。建築基準法等に基づく完了検査等も協会発注工事の完了が前提となるので、協力して業務を行うこと。」との記載がございますが、発注者様の責めに帰すべき事由により、建築確認申請等のスケジュールに変更が発生する場合には、請負代金額又は工期の変更対象としていただけますでしょうか。</p>	そのとおりです。
228		・発注仕様書第 2.2.(1).ア ・発注仕様書第 2.2.(9) ・発注仕様書第 4.3.(3).ウ	15 17 63	<p>「既設インフラに関して、本発注仕様書の他、必要な情報は、落札者において収集、作成すること。」「計画にあたっては、当該工作物の存在を前提として計画すること。」等の記載がございますが、見積者として一般に要求される注意義務を果たしてもご提示いただいた各種資料及び目視による現地調査からでは見積りに含むことが困難であると認められるものについては、請負代金額の変更対象としていただけますでしょうか。</p>	発注資料、関係官庁等での提供資料、目視による現地調査等で善管注意義務の範疇で発見が困難と認められるものについては、協議対象とします。
229		・発注仕様書第 3.4(13).ア.(イ)	49	<p>「テレビ電波障害調査は工事期間中に実施する。」との記載がございますが、調査の結果、工事目的物に起因して電波障害調査対策工事が必要となった場合及び近隣を含む第三者に損害が生じた場合には、発注者様の費用負担にて処理・解決いただき、請負人は発注者様に協力するものとさせていただきますでしょうか。</p>	そのとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
230		・発注仕様書第 4.1.(2).ウ.(ア).a	55	「落札者は、契約締結から引渡まで、要求水準の明確な変更が無い限り、～契約金額を上限としたコスト管理を実施すること。」との記載がございますが、請負代金額の変更については工事請負契約約款（設計・施工一括）の定めに基づき行われると理解してよろしいでしょうか。	請負金額の変更については、約款及び発注仕様書の定めに基づき行います。
231		・発注仕様書第 4.1.(2).ウ.(ア).b	55	「工事費内訳書（レベルC）及び詳細内訳書に記載が無い項目については、市監督員と落札者で協議のうえ、市監督員が承諾した金額で単価を設定する。その際、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費の合計の直接工事費に対する比率は工事費内訳書（レベルC）上の比率を上限とする。」との記載がございますが、設計変更等により部材数量等に変更が生じた場合、増加部分については変更時に再調達することになりますので時価によるものとし、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費の取扱いにつきましては、その変更内容を踏まえて改めてご協議いただけますでしょうか。	単価の適用時期については都度協議対象とします。共通費については、直接工事費に応じて再計算します。
232		・発注仕様書第 4.1.(3).エ.(イ)	57	「落札者は、業務の実施過程で知り得た秘密情報を第三者に漏らしてはならない。」等の記載がございますが、以下の場合には落札者の責任において情報開示できるものと考えてよろしいでしょうか。 ①本工事の遂行に必要な範囲において下請負業者等に情報を開示するとき ②落札者が法令、通達その他の司法上又は行政上の手続きに則り裁判所又は政府機関等の官公署から開示を要求されたとき ③法令の定めにより職業上の守秘義務を負う弁護士、公認会計士、税理士等の専門家に情報を開示するとき	No.191 のとおりです。
233		・発注仕様書第 4.1.(4).ア ・発注仕様書第 4.3.(3).イ ・発注仕様書第 4.3.(6).ア.(ア).h	58 63 65	「完成図等」との記載がございますが、請負人が作成した完成図等のご利用に際しては、発注者様にて内容をご確認のうえ、ご利用いただくものと考えてよろしいでしょうか。	市監督員及び工事監理者が確認する予定です。
234		・発注仕様書第 4.1.(6).ア	59	「着工に先立ち、近隣住民との調整及び調査などを十分に行い、工事の円滑な進行と近隣の理解及び安全を確保すること。」との記載がございますが、近隣との調整等については、施工者として協力いたしますが、近隣の理解は建築主である発注者様が主体となって得ていただくものと理解してよろしいでしょうか。	そのとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
235		・発注仕様書第 4.1.(6). 工 ・発注仕様書第 4.1.(6). 力 ・発注仕様書第 4.1.(6). キ ・発注仕様書第 4.1.(6). ク	59 59 59 59	「本工事によって近隣に及ぼす諸影響を検討し、必要な調査を実施し、問題が発生しないように適切な処置を行うこと。」「隣接する建物や、道路、公共施設などに損傷を与えないよう留意し、工事中に汚損、破損した場合の補修及び補償は、落札者の負担において行うこと。」等の記載がございますが、本工事の施工にあたり、第三者に与えた損害については工事請負契約約款（設計・施工一括）第 29 条のとおりとさせていただきませんか。	発注仕様書の当該規定は、約款第 29 条を補足する趣旨であり、第三者に与えた損害の賠償についての発注者と受注者との負担の区分については、約款第 29 条のとおりとします。なお、第三者への損害を未然に防止するために、発注仕様書に記載の措置を講じてください。
236		発注仕様書	12	(4)ア 「なお、建築確認申請等は園芸博協会と連名とし」とあるが申請業務は実施設計※1 の業務区分のため落札者は連名にはならないという考えでよろしいでしょうか。	申請者が本市と園芸博協会との連名となり、確認申請における設計者が基本設計者となる予定です。変更申請時に必要となる場合を除き、落札者が申請時に記載されることは想定していません。
237		発注仕様書	16	(4)ウ 「排水確認申請については市監督員の指示のもと、行うこと。」とあるが申請業務は実施設計※1 の業務区分のため落札者は行わないものという考えでよろしいでしょうか。	施工者として業務を実施してください。
238		発注仕様書	16	(5)ア 上水の引込について M-003 を参考図としているが M-003 内の給水引込メーター設置予定位置に受変電室（別途工事）の計画地と干渉しているが、引込位置または受変電室の位置は大まかな位置であるとの理解でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
239		発注仕様書	22	(7)イ ZRB 及び CASBEE の取得は「2 次整備完了時に達成すること」とあるが 「園芸博整備完了時」の誤りでしょうか。誤りでない場合「園芸博整備完了時」に取得すべき環境性能の基準はなしという理解でよろしいでしょうか。	2 次整備完了時の達成が要求水準です。1 次整備完了時（園芸博時点）では、環境性能については建築物省エネ法で必要な水準で可となります。
240		発注仕様書	別紙 3	「関係法令、各種基準などについては、設計・施工者の責任において調査し、各々の許認可などの手続き上設定される基準日に、最新のものを採用すること。」と記載がありますが、施工に関するもの以外の関係法令、各種基準への適合は建築確認申請に係る業務と考えられるため、基本設計者が責を負うものと考えてよろしいでしょうか。	発注仕様書 P11 第 1 4(1)ア及び別紙 6 で規定する設計の責任区分に従うものとします。
241		発注仕様書	別紙 7	DB 設計者の実施設計※2 は基本設計者による業務である確認済証受理後の業務となります。DB 設計者は建築確認申請（建築基準法及び関連法規）に係る事項の責は負わないという事でよろしいでしょうか。	発注仕様書 P11 第 1 4(1)ア及び別紙 6 で規定する設計の責任区分に従い、DB 設計者の責任区分となる図面については、申請内容と齟齬のないよう、DB 設計者の責任において設計してください。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
242		発注仕様書	別紙 7	今回 DB 業者選定後の確認申請提出となりますが、申請中の官庁指導による工事費増は予測がつかない変更となるため、追加対象と考えてよろしいでしょうか。	別紙4 リスク分担表 No.20 のとおり、本市のリスク分担とし、工事費増減については協議対象とします。
243		発注仕様書	9	参考提供資料 2 3D モデル 「基本設計成果に基づく計画建物の 3D モデル」は、基本設計の進捗に合わせて今後も無償で配布いただけますでしょうか。	仮契約締結時点から随時提供を想定しています。入札に関しては発注図書及び提供中の 3D モデルに基づき実施してください。
244		発注仕様書	16	(2)敷地現況及び引渡し時期 ア 「先行工事による一時造成 TP+70.4」は、変更することは可能でしょうか。変更できる場合は、どの程度変更できますでしょうか。	変更は想定しておりません。
245		発注仕様書	16	(2)敷地現況及び引渡し時期 ウ 「関連事業との調整の結果、本工事への引渡し時期が早まった場合」は、ご指示はいつ頃いただけますでしょうか。資材の納期に影響しますのでご教示ください。	本工事の契約時までには決定・指示できるよう調整予定です。
246		発注仕様書	17	(9)現存する工作物の扱い 既存工作物（既存換気塔）の埋設部分を確認するのに既存図面を頂くことはできませんでしょうか。	契約後、必要な情報提供を予定しています。
247		発注仕様書	31	(6)施設計画（1次整備）エ(エ)「2次整備時に天井走行クレーンを設置できるよう、1次整備（本工事）でレールを取り付けること」の想定吊り荷重等の仕様をご教示ください。	発注仕様書第3 2(5)ク(カ)のとおり、定格荷重 0.5t 未満としてください。
248		発注仕様書	38	(10)安全・防災計画 シ 「1FLを周囲の地盤より高くする」は、A-001 図面 敷地境界の最高部 70.51 から 200mm 高く計画するでよろしいでしょうか。	FL は基本設計者が設定して契約時に提示する予定です。
249		発注仕様書	39	(13)維持管理のための配慮事項 ウ 屋根の日常メンテナンス 各屋根のメンテナンスには各屋根への昇降用にタラップを見込んでよいでしょうか。また、膜屋根歩行部に歩行補修用の補強を見込んでよろしいでしょうか。	各屋根への昇降用タラップ、及び膜屋根歩行部の歩行補修用の補強を適宜見込んでください。
250		発注仕様書	59	(8)その他 「竣工後の維持管理に活用できるような BIM や 3D モデル」の提供は、有償提供という理解でよろしいでしょうか。	当該項目は必須事項ではないため、BIM や 3D モデルを用いる場合の配慮事項とご理解ください。有償提供は想定していません。
251		発注仕様書	64	(3)施工業務 カ (ア)モックアップについては、デジタルモックアップにて代替えることは可能でしょうか。	デザイン検討に必要不可欠のため、不可とします。
252		発注仕様書	42	CLT 材料の節はランダムで良いでしょうか。無節などの指定があればご教示ください。	強度等級 Mx60-9-9 を満たすものであれば、外観は問いません。
253		発注仕様書	42	CLT の接着剤は外部も使用環境 B と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
254		発注仕様書	42	CLT 材料は日本農林規格 JAS に則って施工すると考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
255		発注仕様書	42	CLT 原木の産地は国産とありますが、県の指定等の条件設定がないという考えでよろしいでしょうか。	県の指定等の条件はありません。
256		発注仕様書	43	CLT 原木の産地によって強度のばらつきの抑制に配慮した調達と記載がありますが数値的な目標値はございますでしょうか。	Mx60、スギとしてください。
257		発注仕様書	11	(1)設計業務の範囲 イ (ク) 「変更設計や変更申請を行う場合であっても、5に記載する工期と検査済証の取得期限を遵守すること」とありますが、変更も内容により「設計や申請に相当数の時間を要する場合は、別途協議による」としていただけないでしょうか	工期及び検査済証の取得期限は遵守を原則としますが、落札者の責によらない事由による変更については、協議の対象とします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
258		発注仕様書	12	(3) 工事監理業務 「別業務として発注予定である。」とありますが、監理業務に応じて施工者にコストが伴う項目が不明です。監理業務に伴うコストが見積ることのできる資料をご提供ください。	工事監理者が行う工事監理については、公共工事の工事監理として一般的な業務量を想定しています。
259		発注仕様書	12	5 完成期限 (4) [また、検査済証受領後は、目的物引渡し前の使用承認により、園芸博覧会による展示物の設置及び開幕準備作業を行うことを想定している。]と記載がありますが、別途業者が使用する共通仮設及び安全統括管理業務を見積もれる資料をご提供ください。	協会発注工事を除き、園芸博覧会による展示物の設置及び開幕準備作業のために、本工事により足場、重機等の仮設物を提供する想定はありません。外構工事が継続する場合は外構工事との錯綜が予想されるため、その条件での見積もりをお願いします。
260		発注仕様書	13	(2) 賃金又は物価の変動に関する取扱いについて、イ 「物価指数は・・・市が算出する指数を使用する。」とありますが、物価指数の決定には落札者と協議とするという文言を追記いただけないでしょうか。	発注仕様書の記載のとおりです。
261		発注仕様書	17	(10) 特別な安全配慮事項 ア 「・・・必要な対応に協力する。」とありますが、対応の協力の範囲は落札者に費用および工期遅延が生じない範囲と読み替えてもよろしいでしょうか。	当該項目により発生した費用及び工期については、別途協議対象とします。
262		発注仕様書	21	(3) イ 「・・・1次整備の設計・施工にあたっては、2次整備の計画に十分検討したものとすること。」とありますが、2次整備計画想定対応は、1次整備工事完了をもって合意を得たものとし「2次整備の計画に関する瑕疵は求めないものとする」理解でよろしいでしょうか。	発注図書に記載の要求事項については、約款上の責任を負っていただきます。
263		発注仕様書	21	(3) キ 「・・・費用対効果に優れ、維持管理のしやすい施設計画とすること。」とありますが、1次整備工事完了をもって、合意を得たものとし「2次整備の計画に関する瑕疵は求めないものとする」理解でよろしいでしょうか。	発注図書に記載の要求事項については、約款上の責任を負っていただきます。
264		発注仕様書	22	(7) 環境性能 ウ 「・・・更なる省エネ性能及び環境性能の向上に努めるものとする。」とありますが、要求される明確な省エネルギー性能、環境性能をご教示ください。	当該項目は必須条件ではなく努力項目であり、具体的な性能の要求水準は定めていません。
265		発注仕様書	22	(8) その他 「・・・粗度区分はⅢだが、・・・風荷重に十分留意した計画とすること。」とありますが、設計・施工に要求水準との齟齬が生じる可能性があります。明確な設計クライテリアをご教示ください。	粗度区分Ⅲ、再現期間50年としてください。
266		発注仕様書	56	工 要求水準の確認 (工) b 「落札者は、・・・基本設計報告書及び実施設計図書の修正を行い、・・・」とありますが、基本設計報告書及び実施設計図書の方を修正しても良いという考えでよろしいでしょうか。	発注仕様書第1 4(1)イ(イ)のとおり、基本設計者と協議の上、必要に応じて見直しや修正をしてもよいものとしています。
267		発注仕様書	66	イ 関係工事との調整業務、及び仮設計画、安全管理 (ウ) 「・・・契約後に市監督員より指示する。」とありますが、R6.7 予定の入札に見積反映できないので入札前にご教示下さい。	一定程度の不確定要素を見込んで積算してください。著しい変更が出た場合は別途協議対象とします。
268		発注仕様書	66	ウ 環境影響評価について (イ) 「・・・作業工程を調整し、台数を分散させる等の調整に協力すること。」とありますが、工程計画、コスト算出に反映できません。見積前提条件を付記しますので、表記作業工程の調整に伴い見積条件と相違がある場合はコスト・工程について監督員と協議とするという理解でよろしいでしょうか。	一定程度の不確定要素を見込んで積算してください。著しい変更が出た場合は別途協議対象とします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
269		発注仕様書及び別紙10	13	6 工事費の提出方法 (ア) 落札者は契約後速やかに科目・細目を含めた工事内訳書 (レベル C) 金額入りを提出とされていますが、契約締結時には基本設計者による実施設計が終了しておらず、詳細内訳書を提出できる状況となっていないと想定します。よって、契約締結時に提出する内訳書は落札者が作成できる内訳書を提出するとの理解でよろしいでしょうか。	発注仕様書及び別紙 10 に記載のとおりですが、内訳の詳細の程度については、受発注者間での協議とします。
270		発注仕様書	22	(7)環境性能 ア、イ、ウ 横浜市の公共建築物における環境配慮基準を考慮し、ZEB Oriented 以上とするなど記載があります。落札者の業務として 2 次整備完了時に達成することを条件とする。落札者の業務では先行業務成果に基づき 2 次整備の内容を想定し想定 2 次計画において・・・確認するものとするがありますが、1 次計画や想定 2 次計画の水準が示されていないので見積に反映できないと考えます。よって、環境性能の発注仕様書を見積から削除していただくようお願いいたします。	2 次整備完了時の ZEB Oriented 相当以上の達成を前提に基本設計を行っているため、発注図書に記載の内容を前提に積算してください。発注仕様書から環境性能の要求の削除は行いません。
271		発注仕様書	34	イ 外装計画(リ)「雨仕舞については・・・二重や三重の防護を図ること」とありますが、具体的な内容をご教示下さい。	シーリングや、CLT と金属屋根との取り合い部分など、雨仕舞上の弱点と想定される箇所は、当該部で漏水した際に受けとなる部材を設ける等の内容を想定しています。
272		発注仕様書	57	【工 守秘義務及び個人情報の保護 (イ)】 「落札者は、業務の実施過程で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。」との記載がございますが、ここでいう秘密とは、秘密として取扱うことが世間一般に相当であると認められるものであり、業務の遂行に際して必要と認められる範囲内で下請業者等に秘密を開示することは問題ないものと理解してよろしいでしょうか。	No.191 のとおりです。
273		発注仕様書	62	【ウ 設計成果物 (イ)】、【発注仕様書別紙9】 設計成果物を電子データにて提出する旨の記載がございますが、CAD データの提出の場合、当社の社名を表示したまま内容の編集及び出力が可能になることにより、当社の責任範囲が曖昧になるため、CAD データの提出についてはご容赦いただけませんか。また、やむを得ず提出させていただく場合は当社所定の受領書をご提出いただくことを前提に、受領書の内容についてご協議いただけませんか。	CAD データの納品は必須としますが、受領後の扱いや、2 次利用時の設計者名の表記等については、本市で適正に管理します。
274		発注仕様書	43	CLT のトレーサビリティについての仕様表示がございます(別途質疑行います)が、公共建築木造工事標準仕様書 (R4 年版) 1.4.1 環境への配慮を選択されているお考えでしょうか。また、その場合、1.4.2(4)型枠についても合法性を確認するお考えでしょうか。	計画建物のデザインの意図を踏まえ、原木の調達元毎の数量を明らかにすることを求める趣旨です。型枠については対象外です。
275		発注仕様書	16	(7) 建設予定地の土壌状況について 土壌の汚染が判明した場合の対応は別途市と協議とあります。撤去処分する場合は追加工事と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
276		発注仕様書	16	工事期間中の工事車両等搬出動線及び時間・車両制限をご教示ください。また、共用道路がある場合はその交通誘導員の要否をご教示ください。	工事車両等の動線及び時間・車両制限については契約後に指示します。共用道路に交通誘導員を配置する必要があるが生じた場合、別紙 11 現場説明書に記載の人員から配置をお願いします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
277		発注仕様書	17	(10) 特別な安全配慮事項 ウ 表層より 2.0m までについて、深さ 0.5m 以内毎に金属探査を実施した上で掘削または打設とあります。また、S- 010 の<基礎構造>には設計 GL-5.0m 付近を支持層とする地盤改良を採用と記載されています。 ①金属探査は表層より5.0m まで実施する必要があると考えますが、よろしいでしょうか。 ②その場合、オープン掘削で調査を実施することでよろしいでしょうか。 ③金属探査とこれに関わる掘削は、準備工事期間に実施可能と考えよろしいでしょうか。	①過去に発見された埋設物が地上から 1.5m 程度以内の深さから発見されていることと、埋設した際の施工状況・土質状況から、2.0m までの実施で十分と判断しています。 ②掘削方法は落札者が検討することとし、必要に応じて山留等を計画してください。 ③計画敷地の引渡し以降であれば、準備工事期間中の実施も可能です。
278		発注仕様書	32	(7) 外構計画 ア共通事項 オ「雨水排水は…屋根面からの見える形での放流」という記載がありますが、屋根面から雨水を垂れ流すということ考えでよろしいでしょうか。	動線以外の部分についてはよろしいです
279		発注仕様書	34	イ 外装計画(リ)「雨仕舞については…二重や三重の防護を図ること」とありますが、具体的な内容をご教示下さい。	No.271 のとおりです。
280		発注仕様書	23	(1) 外観計画 サ CLT1 層目レベルにある建具のガラス仕様をご教示ください。	ガラス仕様については No.4 のとおりとさせていただきます。ガラス色味については、日本板硝子：クリア 74 と同等として下さい
281		発注仕様書	34	イ外装計画 (ツ) 異素材が取合う部分は特に雨仕舞に配慮したディテールを計画とあります。 詳細図をご提示ください。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
282		発注仕様書	38	(10) 安全・防災計画 サ 床面からの高さ 2m を超える場合、メンテナンスタラップ（背かご付き）と記載があります。取付位置をご提示ください。	目立ちにくい場所とし、適宜見込んで下さい
283		発注仕様書	39	(13)維持管理のための配慮事項 ウ 『日常メンテナンスが安全に実施できるよう安全対策を講じること』と記載がありますが具体的な安全対策をご提示ください。	高所への安全な昇降や高所からの墜落防止等について、必要な措置を想定して設置してください
284		発注仕様書	39	(13)維持管理のための配慮事項 エおよびス 『外装などの日常的なメンテナンスは、仮設足場が不要で、安全かつ効率的に行うことができる計画とすること』と記載がありますが、具体的なメンテナンスルート、タラップ等足場の配置・詳細をご提示ください。	目立ちにくい場所とし、適宜見込んで下さい
285		発注仕様書	64	外装木材の経年劣化が予測され、定期保全の塗装補修等が必要になると考えます。メンテ方法をご提示願います。	外装木材については、定期的な塗装や表面仕上げ材の更新を想定しています。
286		発注仕様書	64	カ モックアップ、色見本… (ア) C 屋根材の納まりを部分的に交換しながら比較検討できるようにとあります。CLT・膜天井・屋根鉄骨の納まりの標準詳細をご提示願います。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、納まりは受注者にて適宜検討下さい
287		発注仕様書	66	(6) 施工に係るその他の業務 イ(ウ) 近接する工事との施工…について 『関係工事が多数並列する…施工上の取り決めを定めている。』と記載があります。CLT 建方等で大型クレーンを設置する必要がある為、【施工上の取り決め】を提示願います。	随時更新されるため、契約後の提示とします。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
288		発注仕様書 (別紙)	6 2/2	実施設計図面の作業区分の電気の工種で、落札者が担当する対象範囲の○と△の記載項目があります。落札者が実施設計図を作成する図面は、横浜市が発注する1次整備のみと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
289		・発注仕様書 別紙 4.リスク分担表.社会リスク.住民対応リスク.No10 ・発注仕様書 別紙 11.現場説明書.11.施工上の留意事項.(2).イ	別紙 4 1/1 別紙 11 3/6	リスク分担表において、本工事の調査、建設に関する近隣住民の訴訟、苦情、要望などへの対応については落札者負担との記載があり、また「工事の施工に伴い、破損や汚損等の被害が発生した場合は、請負人の責任において速やかに復旧してください。」との記載がございますが、本工事の施工にあたり、第三者に与えた損害については工事請負契約約款（設計・施工一括）第29条のとおりとさせていただきますでしょうか。	No.235 のとおりです。
290		・発注仕様書 別紙 4.リスク分担表.要求水準未達リスク.No33 発注仕様書 別紙 4.リスク分担表.契約不適合リスク.No34	別紙 4 1/1 別紙 4 1/1	要求水準未達リスク及び契約不適合リスクについて、落札者負担との記載がございますが、契約不適合責任については、工事請負契約約款（設計・施工一括）第41条及び第53条のとおりであると理解してよろしいでしょうか。	そのとおりです。
291		発注仕様書 (別紙)	別紙 6 2/2	機械設備の図面の中で自動制御設備の図面のみ落札者の担当区分となっているが間違いないか。その場合設計に必要な情報は基本設計図書または実施設計※1にて提供され则认为よろしいでしょうか	そのとおりです。
292		発注仕様書 (別紙)		リスク分担表に物価上昇リスクがありませんので追記及び負担者を明記いただけないでしょうか。	約款第26条及び発注仕様書第16(2)のとおりです。
293		参考提供資料	参考提供資料 3	検査済証取得 (R8.9) の業務が DB 事業者の所掌の様に見えますが、建築確認申請を請負う基本設計者の業務と考えるとよろしいでしょうか。	別紙6により DB 設計者の責任区分とされる部分の設計、及び施工については、落札者の所掌となります。
294		参考提供資料		R6.7 入札に対して、先行業務内容 (実施設計*1 中) の工程から判断し、発注仕様書記載の市監督員の指示 (各所記載) が見積に反映できないので、見積範囲外との認識でよろしいでしょうか。	原則として契約に含むものとしますが、発注仕様書の記載事項から通常想定される内容を大幅に上回る指示事項については、別途協議対象とします。
295		要求水準確認書 (案)		確認項目のうち、基本設計書、実施設計1でないと達成できないものについては、未達の項目が生じた場合、落札者の責に帰するものではないと考えてよろしいでしょうか。	設計の責任区分は発注仕様書 P11 第14(1)ア及び別紙6によります。要求水準の達成の責任区分についても、これによります。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
296		総合評価技術提案	6	総合評価落札方式実施要領書 P.6(10)第7号様式について、労務を伴う一次下請の発注割合（目標値）のみが評価対象でしょうか。下請以外の地域経済貢献の提案は評価対象外でしょうか。	労務を伴う一次下請の発注割合（目標値）のみを評価対象としています。
297		総合評価技術提案	8	総合評価落札方式実施要領書 P.8 技術提案 工事目的物の性能・強度等に関する提案について、躯体コンクリートの材料の低炭素化又は脱炭素化のために、高炉セメント又は高炉スラグ微粉末を使用したコンクリートを多く使うことが求められているのでしょうか。使用量ではなく適正な活用の仕方を求めていると読み取れますが、そのように考えてよろしいでしょうか。	材料の特性を考慮した適正な活用を前提としたうえで、できるだけ環境負荷低減に資する提案を期待しています。
298		総合評価技術提案	9	総合評価落札方式実施要領書 P.9 技術提案 技術提案に係る施工計画について、デザイン監修を受けながら、横浜市の公共建築物の設計施工を行うことを踏まえた、とありますが、横浜市の公共建築物の設計施工を行うことを踏まえたとはどのような意味でしょうか。横浜市独特の規定があるのでしょうか、あるいは公共建築物における設計施工一般に配慮すべき内容のことでしょうか。	公共建築物における設計施工一般に配慮すべき内容をご理解ください。
299		総合評価技術提案	9	総合評価落札方式実施要領書 P.9 簡易な施工計画 施工上の課題に係る技術的所見について、他の工事との調整とありますが、本工事に対する他の工事とは具体的にどの工事を想定されているかご教示ください。（別表2では近接工事の他、公園整備事業全体の各工事とあり、発注仕様書には「隣接して受変電室の新築工事」や「公園整備事業の他の工事のほか、土地区画整理事業、園芸博覧会事業（出展者による事業を含む）等の関係事業と同時並行」とあります。）	ご質問に記載の関連事業のうち、同時並行する全ての工事を想定しています。
300		総合評価技術提案	8,9	（評価基準に対する質疑は受け付けないとありますが）評価基準について、標準的な計画とありますが、各評価項目で標準的な計画の規定や設定はありますでしょうか。	発注仕様書を満たす計画を、標準的な計画と想定しています。
301		総合評価技術提案	5 19(2)(3)	「技術提案書が達成されなかった時は、自然災害等の不可抗力により達成されない場合を除き、落札者は市に指定する期間内に違約金を支払わなければならない」と記載がありますが、入札中に基本設計者により実施される実施設計1、建築確認申請および行政手続きの過程で生じた変更等により技術提案が達成不可能となった場合は、違約金の対象外と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のような状況になった場合は、技術提案の履行状況の確認などの機会を捉えて協議します。
302		総合評価落札方式実施要領書	1	性能評価（提出月）・大臣認定取得・確認申請のスケジュールをご教示下さい。	性能評価：6月中旬提出予定（※事前評定は3月末より実施中） 大臣認定：9月下旬取得予定 確認申請：7月申請、9月末取得予定
303		・仮契約に関する特約条項第1条第1項(4)	なし	発注者様の催告によらない解除権の一つとして請負人の「経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき。」との記載があり、仮契約に関する特約条項においても、発注者様が仮契約を解除できる条件として、請負人の「経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき。」との記載がございますが、本工事の履行に影響を及ぼさないと認められる場合においてはこの限りではないと考えてよろしいでしょうか。	No.196 のとおりです。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
304		・総合評価一般競争入札による契約に関する特約条項第2条第1項	なし	「この契約に関して、請負人の技術提案等が達成されなかったときは、自然災害等の不可抗力により達成されない場合を除き、請負人は、発注者の指定する期間内に違約金を支払わなければならない。」との記載がございますが、不可抗力のほか請負人の責めに帰することが出来ない事由により技術提案等を達成できない場合につきましても、違約金の支払義務の対象から除くものとさせていただきませんか。	ご質問のような状況になった場合は、技術提案の履行状況の確認などの機会を捉えて協議します。
305		05.図面1	全体	積算にあたり、各部位の寸法が不明です。CAD 図面をご提供願います。	図面及び 3D モデルより拾い出してください。
306		05.図面1	A-001	工事敷地への主要幹線道路からの寄り付き（アプローチ）の条件が不明のため与条件をご教示ください。	工事中は周囲の道路は整備中のため、工事用仮設道路での施工となります。詳細は契約後に別途指示します。
307		05.図面1	A-020	金属屋根 芯なしの場合、水勾配 5/100 との基準がありますが、3/100 を 5/100 と読み替えて設計するという考えでよろしいでしょうか。	No.63 の回答の通りです
308		05.図面1	A-022	アトリウム棟の通り芯及び面積を算出する根拠がありません。調査範囲の面積をご教示ください。	地中探査実施範囲図（参考）の記載範囲は、約 5150 m ² です。
309		05.図面1	A-023 A-024	表中に主・副の記載がありますが、副の見積範囲が不明です。見積範囲をご教示ください。	図面リスト・特記仕様書については、各々の主担当の内容を担当します。基本設計者が「副」となっている図面については、基本設計者で概略を検討したものを提供し、以後の業務を担当いただく予定です。
310		05.図面1	S-001	弾性設計（2次設計） 「層間変形角が 1/75 以下を満足することを確認し、その時接合部が降伏しない事を確認する。」とあるが、壁梁レベルが複数あり、押えるべきポイントが不明です（A-019 断面詳細図）。層間を抑えるレベルをご教示ください。	建物としては平屋のため、層間変形角は躯体の最高高さで算定します。ただし、CLT 同士の接合部においては、降伏変形角以内とすることを目標とします。
311		05.図面1	S-004	1階床伏図 土間コンクリート範囲下部にトレンチ、又は FS1 範囲が混在しています。基礎・1階床伏図の正否をご教示ください。	回答別紙 1-311 を参照ください。
312		05.図面1	S-002	S-002 PC1 構造計画概要 2（アトリウム棟）に直交集成板（CLT）Mx90 の記載がありますが、S-009 図 PC1 断面図リスト（アトリウム棟）に該当仕様の部材がありません。Mx90 の該当部材があればご教示ください。	全て Mx60 としてください。
313		05.図面1	A-011	「3段目平面図」にて、CLT 大梁に沿った樋に平行な方向な小梁は、スパン間を 5 分割しています。一方、膜屋根の水勾配を勘案すると、スパン間を 4 分割の場合は棟位置と梁位置が整合しますが、5 分割の場合はどのようにお考えですか。断面図をご教示ください。	先行業務により詳細検討中です。なお入札上は参考図面を基に行い、契約時までに変更が生じた場合は別紙 4 により本市のリスク分担とします。
314		05.図面1		基本設計で計画している防火区画、防煙区画および当該部位に使用する材料（間仕切り壁種別）を開示下さい。また各室の内装制限（不燃、準不燃、難燃の別）をご教示ください。	防火区画及び壁種別については回答別紙 1-4-2 と No.8 の回答の通りです 防煙区画については No.164 の回答の通りです 内装制限は該当する居室はありません
315		05.図面1		基本設計で計画している建具の防火性能の該当も上記と合わせてご教示ください。	回答別紙 1-4-2 の防火区画については、遮煙性能を有する特定防火設備としてください。煙感連動閉鎖の有無等は回答別紙 1-170 を参照してください。延焼の恐れのある部分の防火設備は不要です。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
316		05.図面 1	S-001	【7 構造計算方針】〈上部構造〉に「耐震計算ルートを採用することができないため、審査機関による性能評価を受け国土交通大臣による認定を取得する。」と記載がありますが、性能評価（提出月）・大臣認定取得・確認申請のスケジュールをご教示下さい。	No.302 の回答の通りです
317		05.図面 1	意匠図構造図	CLT の 7 層 7 プライと 9 層 9 プライの使い分けの区分をご教示下さい。	S-009 図を正とし、全て 9 層 9 プライとします。
318		05.図面 1	構造図	CLT パネルの幅矧ぎ接着は行いますでしょうか。	行いません。
319		05.図面 1	構造図	CLT 壁柱及び各層 CLT 梁のパネル割とパネル枚数をご教示下さい。	CLT 壁柱はそれ 1 枚とします。 CLT 壁梁は折れ点にて継ぐ架構とします。
320		05.図面 1	構造図	CLT 外層ラミナ仕様（化粧仕様か否か）をご教授ください（参考-発注仕様書 P.35 径 1cm 程度の節は許容するとあるが）。樹種はスギ、産地指定無し（県産材の指定は無い）にて見積を行います。使用環境 B でよろしいでしょうか。	躯体 CLT については、化粧仕様必要無し（現しになる箇所が無い）、樹種はスギ、産地指定は国内（特定の都道府県等の指定は無し）、使用環境 B を想定しています。
321		05.図面 1	構造図	図面によると、強度区分 Mx60 及び Mx90 が記載されています。強度区分の考え方をご教授ください。また全て Mx90 である場合は、樹種がヒノキ/カラマツとなってもよろしいでしょうか。	全て Mx60 としてください。
322		05.図面 1	構造図	伏図上〇印で示された各層梁のジョイント仕様は、ドリフトピン接合と記載されています。実際の接合詳細をご教示下さい（直線ジョイント 及び 折点ジョイント共に）。（水平力 1G に対して弾性設計をうたわれているため）。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
323		05.図面 1	構造図	通常、面内力のみを処理する幅 3m の CLT 壁柱であれば、端部から一定距離の位置に引張金物が、壁柱中央にせん断金物が配置されると思いますが、両金物の詳細（詳細図）をご教示ください。また、基礎梁へのアンカーボルトの定着要領をご教示下さい。	No. 4 の回答の通りです
324		05.図面 1	構造図	N 層目の梁パネルと N+1 層目の梁パネルの嵌合部分について、詳細図をご教示下さい。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
325		05.図面 1	構造図	水平剛性を高めるための構造用合板の位置および火打ち材の位置をご教示下さい。	回答別紙 1-15 を参照ください。
326		05.図面 1	構造図	A-011 図「3 段目平面図」にて、CLT 大梁に沿った樋に平行な方向な小梁は、スパン間を 5 分割しています。一方、膜屋根の水勾配を勘案すると、スパン間を 4 分割の場合は棟位置と梁位置が整合しますが、5 分割の場合はどのようにお考えですか。断面図をご教示下さい。	No.313 の回答の通りです

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
327		05.図面 1	図面 1(建築)A008 図面 2(設備)E-001	公園 1 次整備（一次整備）で設置する照明器具について、図面 1(建築)の A-008 図の左下にアトリウム棟の照明器具仕様と台数の器具表が記載されています。埋込ダウンライトが 130 台、間接照明 1m が 168 台、1.5m が 56 台ですが、表下の説明文では、足元間接照明 4ヶ所（1m が 3ヶ所、1.5m が 21カ所）となっていて、表と台数が異なります。説明文は足元間接照明 4ヶ所（1m が 3ヶ所、1.5m が 1カ所）→合計 56 壁と考えて宜しいでしょうか。又、図面 2(設備)E-001 に記載するアトリウム 1,2 共対象エリアが異なります。A-008; を正として計画、見積もることよろしいでしょうか。また、計画されている台数の照明プロット図をご提示頂けますでしょうか。	台数は「回答別紙 1-122-4 照明プロット図」を参照ください。
328		05.図面 1	図面 2(設備)E-001~002	公園 1 次整備（一次整備）で設置する照明器具について、図面 1(建築)の A-008 図の左下にアトリウム棟の照明器具仕様と台数の器具表が記載されています。埋込ダウンライトが 130 台、間接照明 1m が 168 台、1.5m が 56 台ですが、照度条件は、図面 2(設備)E-001 に記載するアトリウム 1, 2 の 500Lx と考えてよろしいでしょうか。	照明の整備範囲は「回答別紙 1-122-4 照明プロット図」で示す範囲とします。1 次整備以降の照度確保のための整備は 2 次整備で行います。
329		05.図面 1	図面 2(設備)E-001~002	公園 1 次整備（一次整備）で設置する電話情報等の空配管工事について、図面 2(設備)E-001~002 に必要な場所に○の記載があります。見積に際し、必要な台数若しくは、原単位等の情報をご教示下さい。	「回答別紙 1-122-5 壁床プロット図」を添付するので、台数算出をお願いいたします。
330		05.図面 1	図面 2(設備)E-004	公園 1 次整備（一次整備）で設置する外構電気設備工事について、サイズ本数の記載がありますが、ルートを想定することが困難な為、数量書をご教示下さい。	「建築図 A-021」と照らし合わせ、数量を算出ください。
331		05.図面 1	図面 2(設備)E-004	公園 1 次整備（一次整備）で設置する外構機械設備工事について、給水・排水・雨水・ガスの配管サイズとルートを想定することが困難な為、数量書をご教示下さい。	回答別紙 1-156-3「機械設備インフラ図」の通りとしてください。
332		05.図面 1	図面 2(設備)E-004、M-003	公園 1 次整備（一次整備）で設置する外構工事について、一次整備施工時に電気及び給排水図面で示されている「横浜市別途工事や横浜市別途発注工事」は施工完了している条件で見積を行います。 （一次整備施工完了後に「横浜市別途工事や横浜市別途発注工事」が整備され再外構工事になると工事金額が変わります。 また、「横浜市別途工事や横浜市別途発注工事」が図面通りになっていない、「横浜市別途工事や横浜市別途発注工事」の延長工事が一次整備工事になると工事金額が変わる為）	外構工事の仕上完了後、埋設管等の施工のために再度掘削・仕上げを行うことは現時点では想定していません。条件変更があった場合は協議対象とします。
333		05.図面 1	A-008~019	アトリウム棟のフラについて 管理棟と異なり、平面図を初めとした寸法の記入がありませんので数量積算に必要な寸法記入のある平面・断面・立面図をご提示下さい。	図面より拾い出してください。参考として、参考提供資料 2 の 3D モデルもご活用ください。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
334		05.図面 1	A-004 ~005	面積表・面積根拠図について 発注仕様書 17 ページの延床面積約 3,900m ² と基本設計図の約 3,573m ² とで違いがありますが、基本設計図を正と考えてよろしいでしょうか。	延べ床面積 3,900m ² は半屋外空間を含む場合の数値です。今後、審査機関との協議により面積の表記を確定する予定です。
335		05.図面 1	S-001~ 014	各棟の躯体数量について 参考提供資料 7 にコンクリートの全体数量がありますが、見積に必要な棟別・コンクリート強度別・鉄筋強度別・型枠種別別(在来・デッキ)など数量の詳細をご教示下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ・棟別については、参考提供資料 7 に記載のとおりです。 ・コンクリート強度は建物全体で同一です。 ・鉄筋強度については、スラブは SD295、小梁・大梁・壁は SD295 及び SD345 を想定しています。 ・型枠については、参考数量を以下に記載します。なお参考数量の適用条件は参考提供資料 7 欄外の注記のとおりです。 <p>普通合板型枠(地上軸部) 3,204m³ (RC 部) 普通合板型枠(基礎部) 4,675m³ (CLT 部+RC 部)</p>
336		05.図面 1	S-001~ 014	各棟の各種下地鉄骨・雑鉄骨について 仕上面積に対する歩掛想定をご教示下さい。	30kg/m ² で見込んでください。
337		05.図面 1	A-019・ S-009	アトリウム棟の地上躯体について 壁柱・壁梁材が CLT 材となっていますが、接合方法は嵌合のみで保持できると考えてよろしいでしょうか。補強鉄骨等が必要でしたらご教示下さい。	参考図面に記載の部材・接合方法のみでの架構を前提としてください。
338		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の壁柱・壁梁 CLT 材と膜屋根下地鉄骨の取合詳細をご教示下さい。	No.4 で示した膜屋根標準図を参考に適宜見込んで下さい。
339		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の膜屋根下地鉄骨自体の詳細をご教示下さい。	No.4 回答の通りです
340		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の膜屋根先端部の水切・笠木等の金物詳細をご教示下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
341		05.図面 1	A-019	アトリウム棟 2 と管理棟接続部の断面詳細図で、CLT 材が屋根よりも立ち上がっている図示がありますが、取合部の詳細をご教示下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、当該図面を参考とし、適宜検討下さい
342		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の膜屋根及び外壁 CLT 材と軒樋・縦樋などの雨水排水金物との取合詳細をご教示下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
343		05.図面 1	A-011~ 014 A-020 S-005・ 006	アトリウム棟の金属屋根の木下地について 金属屋根詳細図に母屋を受ける部材の図示がありません。構造伏図にも記載が無いため、詳細をご教示下さい。	嵩上げ材(木下地)を CLT 小梁上端に設けます。 別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、数量は適宜見込んで下さい
344		05.図面 1	A-020	アトリウム棟の内樋の経路について 金属屋根詳細図の軒先断面図に内樋の断面がありますが、落とし口と内樋の配置計画をご教示下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
345		05.図面 1	A-019	イキルパ ショング ヨイト金物について アトリウム棟と管理棟の屋根-外壁取合、及び内壁-天井取合にイキルパ ショング ヨイト金物の図示がありますが、他の部位も含めてメーカー・品番・耐火性能その他の仕様詳細をご教示下さい。	耐火帯付きとし、別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
346		05.図面 1	A-008・ 009	平面図で Exp.J の図示が無いアトリウム棟-管理棟取合部について納まり詳細をご教示下さい。	A-019 図「断面詳細図(アトリウム-管理棟接続部)」を参照して下さい。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
347		05.図面 1	A-017	アトリウム棟の立面図凡例 B の吹付塗装部分について下地の構成が不明です。詳細をご教示下さい。	A-008～0A-019 図断面詳細図を参考に、適宜想定して下さい
348		05.図面 1	A-017 S-009	アトリウム棟の CLT について 継手詳細(金物継手有無)が不明なのでご教示下さい。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
349		05.図面 1	S-001～ 009	アトリウム棟の CLT 水平剛性計画について 小梁・火打ち梁の配置計画が不明なのでご教示下さい。	火打ち梁は不要とし、小梁の配置は回答別紙 1-15 を参照ください。
350		05.図面 1	S-005	アトリウム棟の CLT 材と鉄骨柱 90 角無垢材■との納まりについて詳細が不明なのでご教示下さい。	No.4 の回答の通りです
351		05.図面 1	A-019 S-009	アトリウム棟の CLT(1 層目柱 CLT の H 寸法)について S 図では H3000 ですが、A 図では H4175 と異なるのでどちらが正かご教示下さい。	S-009 図の 1 層目は壁柱リストのため、H 寸法については記載していません。1 層目の H は 4375(3550+825)です。
352		05.図面 1	A-006 ～019	アトリウム棟の建具について、以下が不明なのでご教示下さい。 1) アルミカッ シ詳細・仕様 2) シャッター詳細・仕様 3) 自動ドア詳細・仕様 4) ハイライト詳細 5) 木製目隠しルーバ-詳細 6) ガラス屋根詳細 7) ガラス使用種類及び詳細 8) 建具廻り止水詳細	1)～4) : No.4 の回答の通りとして下さい 5)、6)、8) : 適宜見込んで下さい 7) : ガラス屋根の種類は「Pw6.8+A12+Low-E(HS6+HS8)」。それ以外の建具については、 No.4 の回答の通りとして下さい
353		05.図面 1	A-006	アトリウム棟の風除室について 仕上表で直天になっていますが納まりが不明なのでご教示下さい。	建具と屋根の納まりについては、下地を含め適宜見込んで下さい
354		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の鉄骨の耐火被覆について 施工範囲及び仕様が不明なのでご教示下さい。	耐火塗料(1 時間耐火)を見込んで下さい (上塗り塗料、パテ処理を見込む)
355		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の CLT の表面の化粧板(下地を含む)の詳細について不明なのでご教示下さい。	A-019 図に記載の通りです
356		05.図面 1	A-019	アトリウム棟の建具廻りの納まり詳細について不明なのでご教示下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
357		05.図面 1	A-009	アトリウム棟の便所詳細(トイレ・ス・大小便器・洗面他)について不明なのでご教示下さい。	数量については、No.210 の通りとして下さい
358		05.図面 1	A-006 ～007	アトリウム棟の内装(床・壁・天井)のメーカー品番が不明なのでご教示下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい
359		05.図面 1	S-012	管理棟の地盤改良について 仕様が不明なのでご教示下さい。	セメント系固化剤添加量は 300kg/m ³ を見込んでください。 改良長さは 4m としてください。
360		05.図面 1	A-017	管理棟の RC 化粧部分について、 立面図に仕上げ符号の記入が無く詳細が不明なのでご教示下さい。	㊤として下さい。A-019 図(断面詳細図(管理棟端部))も参照ください
361		05.図面 1	A-010	管理棟の屋上設備基礎詳細・ハト小屋詳細が不明なのでご教示下さい。	適宜見込んでください。ハト小屋の仕様については No.72 の回答の通りです。
362		05.図面 1	A-010	管理棟の屋上太陽光パネル下地がありますが詳細が不明なのでご教示 下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、防水立ち上がり込みで適宜見込んで下さい。 H=600 に修正下さい。
363		05.図面 1	A-019	管理棟の外部庇詳細が不明なのでご教示下さい。	図示のとおり、適宜見込んで下さい。
364		05.図面 1	A-019	管理棟の外装表面の化粧板(下地を含む)の詳細が不明なのでご教示 下さい。	別紙 6 により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
365		05.図面 1	A-008・009	管理棟の竖樋の納まり詳細図が不明なのでご提示下さい。	別紙6により DB 設計者の責任区分となるため、適宜見込んで下さい。
366		05.図面 1	A-008・009	管理棟の建具詳細が不明なので、各種類毎の建具表をご提示下さい。	No.4 の回答の通りです。
367		05.図面 1	A-008・009	管理棟の内部間仕切種別が不明なので種別毎の範囲図をご提示下さい。	No.4 の回答の通りです。
368		05.図面 1	A-007	管理棟の内装(床・壁・天井)のメーカー品番が不明なのでご教示下さい。	適別紙6により DB 設計者の責任区分となるため、宜見込んで下さい。
369		05.図面 1	A-019	管理棟の断熱範囲と仕様詳細が不明なのでご教示下さい。	【屋根】 範囲：全面、仕様：A-019 図「断面詳細図(管理棟端部)」の通りです 【外壁】 範囲：全面(屋根 500mm 折り返し)、仕様：吹付硬質ウレタンフォーム t50 【床】 範囲：全面(端部 500mm 立下げ)、仕様：ポリスチレンフォーム保温板 t30
370		05.図面 1	A-021	外構について、舗装・排水・門扉・植栽・その他の仕様詳細が不明なので図面をご提示ください。	外構については、発注図書の記載内容をもとに DB 設計者において実施設計を行ってください。
371		05.図面 1	E-001～005	電気設備について、以下の図面をご提示ください。 1) 標準・特記仕様書 2) 受変電設備図 3) 配電盤図 4) 動力分電盤図 ※現状、プロット図のみ 5) 幹線設備図 6) 動力設備図 7) 電灯コンセント図 8) 照明設備図 9) 演出照明設備図 ※現状、バト照明の記載のみ 10) 電話配管配線設備図 11) 情報配管設備図 12) セキュリティ配管図 13) 外構図(引込)	No.122 の資料を参考に見込んでください。
372		05.図面 1	M-001～004	衛生設備について、以下の図面をご提示ください。 1) 標準・特記仕様書 2) 系統図 3) 機器・器具表 4) 給排水衛生平面図 5) 消火設備図 ※現状、プロット図のみ 6) 外構図(引込)	1)回答別紙 1-163「特記仕様書、配管材料」に記載します。 2)No.156 の回答のとおりです。 3)No.156 の回答のとおりです。 4)No.156 の回答のとおりです。 5)No.155 の回答のとおりです。 6)No.156 の回答のとおりです。
373		05.図面 1	M-001～004	空調設備について、以下の図面をご提示ください。 1) 標準・特記仕様書 2) 機器表 ※現状、機器容量台数記載無し 3) 空調外配管平面図 4) 換気外配管平面図 5) 計装設備図	1)No.372 の回答のとおりです。 2)回答別紙 1-152「空調設備機器表」に記載します。 3)回答別紙 1-153「空調設備ダクト図」に記載します。 4)回答別紙 1-153「空調設備ダクト図」に記載します。 5)回答別紙 1-373「自動制御設備計装図」に記載します。

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
374		05.図面 1	E-001~005 M-001~004	設備図について、ケーブル配管がルートが不明なのでご教示ください。	電気については「回答別紙 1-122-1 配管ルート図」を、機械については回答別紙 1-153「空調設備ダクト図」をご確認ください。
375		05.図面 1	A-013	膜屋根は CLT のグリッドで分割せず、一枚で想定する考えでよろしいでしょうか？	No.49 の回答の通りです
376		05.図面 1	A-019	膜屋根下地鉄骨は溶融亜鉛メッキ仕様と考えるとよろしいでしょうか。	No.54 の回答の通りです
377		05.図面 1	A-019	膜屋根部の樋の材質は、SUS と考えるとよろしいでしょうか。	よろしいです。(No.55 の回答の通り)
378		05.図面 1	A-019	膜屋根の支持ピッチは、告示 666 号の規定により吹上時に下地材から膜が遊離しないように、4m 以内に CLT があり、CLT 上部の鉄骨定着させるということで宜しいでしょうか？	よろしいです
379		05.図面 1	S-005	梁 CLT ユニットが直線ではなく折点が存在します。折れ点の接合部の詳細や金物をご提示願います。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
380		05.図面 1	S-001 S-005	CLT 下層と上層の嵌合部に使用する金物詳細をご提示願います。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
381		05.図面 1	S-005	1FL 基礎と 1 層目 CLT 柱脚部のアンカー詳細をご提示願います。	No. 4 の回答の通りです
382		05.図面 1	S-005	1FL 基礎と鉄骨柱 90 mm 角無垢の柱脚部のアンカー詳細をご提示願います。	鉄骨柱の柱脚は埋込柱脚とし、埋込長さ 600mm、ベースプレート PL-12×300×300、アンカーボルトは建方用を想定してください。
383		05.図面 1	S-001	CLT 同士の継手は、継手面に凹凸加工を施した組継とボルトを併用する継手と記載があります。継手詳細をご提示ください。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
384		05.図面 1	S-001	CLT 部の水平剛性は、構造用合板、火打ち梁、水平プレースの配置により確保する計画とあります。一般詳細をご提示ください。	5/16
385		05.図面 1	A-019	小梁で t=210CLT があります。各層ごとで位置の分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-15 を参照ください。
386		05.図面 1	S-003	強度等級 Mx60-7-7 及び Mx90-7-7 を適用する CLT はどこで確認できるかご教示下さい。	全て CLT の強度等級は Mx60-9-9 としてください。
387		05.図面 1	S-005 ~008	CLT 伏図にある、○ドリフトピン接合部の詳細が分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
388		05.図面 1	S-005 ~008	CLT 伏図にある、口上下層との嵌合部の詳細が分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
389		05.図面 1	S-005 ~008	CLT 伏図にある、△下層との嵌合部の詳細が分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
390		05.図面 1	S-005 ~008	CLT 伏図にある、▽下層との嵌合部の詳細が分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-4-4 を参照ください。
391		05.図面 1	S-005 ~008	CLT 伏図にある、部材の継手位置が分かる資料をご提示願います。また、継手接合詳細が分かる資料をご提示願います。	継手位置は S-005~008 図にある折れ点各所です。接合詳細については回答別紙 1-4-4 を参照ください。
392		05.図面 1	S-005 ~008	CLT 伏図にある、部材長さが分かる資料をご提示願います。	発注図及び参考 3D モデルを参照下さい
393		05.図面 1	S-009	壁柱リストの壁が図面上見当たりません。1 層目伏図に記載のある部材でしょうか。	そのとおりです。
394		05.図面 1	S-009	壁柱の接合詳細が分かる資料をご提示願います。	No. 4 の回答の通りです

No.	工種	資料名	ページ	質問	回答
395		05.図面 1	S-005 ~008	CLT の水平構面はどこが該当するか不明です。位置の分かる資料をご提示願います。	回答別紙 1-15 を参照ください。
396		その他	各所	配布資料の各所に「協議」の記載がございますが、協議においては、発注者様及び請負人で経緯や事実を踏まえて誠実に協議を行い、客観的に妥当性のある内容で合意することが前提であると考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
397		その他	各所	配布資料の各所に性能に関する記載がございますが、請負人はご提示いただいた基本設計図書を基に実施設計を行い、発注者様にご承認いただいた設計図書どおりに施工するものであり、図面どおりに施工しても確保できない性能につきましては、請負人が保証するものではないと考えてよろしいでしょうか。	施工に関しては、そのとおりです。設計の責任区分については、別紙6のとおりです。
398				様式2号「配置管理技術者届出書」に契約者の押印は必要か。	押印がないものについても有効とします。

以上